

古見方言の基礎語彙

加治工 真 市

分野1 自然

「アー [ʔa:] (名)粟。

「アー マキー [ʔa: maki:] (粟を蒔く)。

「アー ㇿカリー [ʔa: ㇿka:ri:] (粟を刈る)。

「アー ㇿカㇿリーㇿシタ [ʔa: ㇿka:ri: ㇿʃita] (粟を刈りた)。

「グㇿル [gu ㇿru] (穀,粟や豆を収穫した後の豆や粟の枝)。

「アーㇿリウ [ʔa: ㇿri:] (名)東,東方。

ヤドゥフㇿチウ アーㇿルンガイ ムカヒ [jadufu ㇿtsi ʔa: ㇿrunɡai mukaci]
(戸口を東に向けなさい)。

「アッㇿクン [ʔak ㇿkuŋ] (名)いも(芋)。イモの総称。さつまいも。

ヒャㇿクゴー [çə ㇿkugo:] (百号),「タイワナー [taiwana:] (台湾種),「イナヨー
[ʔinajo:],「マタㇿヨシㇿアッㇿコン [mata ㇿjoʃi ʔak ㇿkoŋ]などの品種があっ
た。戦後,宮古出身の狩俣氏が導入した品種ミヤノー [mijano:] をㇿカリマ
ターアッㇿコン [karimata: ʔak ㇿkoŋ] と称して栽培した。

「アッㇿクン 「イㇿビー [ʔak ㇿkuŋ ʔibi:] (イモを植える)「アッㇿクン プ
リー [ʔak ㇿkum pu ㇿri:] (芋を掘る)

「アナ [ʔana] (名)穴。地面に穴をあけたもの。

「アナㇿプリ [ʔana ㇿpu:ri] (穴を掘りなさい)。

「ミーㇿピㇿキ [mi: ㇿpi ㇿki] (障子などに穴をあけよ)。

「アマミチウ [ʔamamitsi] (名)雨水,天水。

「イーㇿル [ʔi: ㇿru] (名)西,西方。

「ティㇿダー 「イーㇿルンガイドウ 「イーㇿル [ti ㇿda: ʔi: ㇿrunɡaidu
ʔi: ㇿru] (太陽は西に沈む)。

「イㇿシ [ʔi ㇿʃi] (石。岩石一般をさす。)「イㇿシブク [ʔi ㇿʃibuku] (嫌な人に投

石すること)。「イ¹シブク 「シラ¹リーディドゥ イ¹ヤ¹ン [ʔi¹ʃibuku ʃi
ra¹ri:didu ʔi¹ja¹ŋ] (投石をされたといった)。

「イ¹シブク [ʔi¹ʃibuku] (名)嫌な人や家に投石をすること。

「イ¹シブク 「シラ¹リー [ʔi¹ʃibuku ʃira¹ri:] (他人から投石されて)。

「イ¹ヌン [ʔi¹nuŋ] (名)砂。真砂。

「イヌ¹ン ジュー [ʔinu¹ndzi:] (砂地、砂の土壌),「ウマー イヌ¹ンジュー
「ナリ [ʔuma: ʔinu¹ndzi: ʔnari] (そこは砂の土壌になっている)。

「イ¹ヌン フ¹キアギー [ʔi¹nuŋ ɸu¹kiagi:] (砂ぼこりを吹きあげる)。

「ウズ [ʔudzu] (名)布団。寝具。

「ウチュー [ʔutsi:] (名)奥,家の奥,家の内。

ヤー¹ヌ¹ ウ¹チウ¹ンガイ チウ¹キ¹ヒー [ja:ʔnu¹ ʔu¹tsi¹ŋgai tsi¹ki¹çi:]
(奥《家の内》へご案内しなさい)。

「ウチウ¹ンカイ チウ¹カ¹イ ショーリ シンヌマイ ス¹ク¹ンカイ〜 [ʔutsi¹
ŋkai tsi¹ka¹iʃo:ri ʃinnumai, su¹ku¹ŋkai〜] (奥へお入り下さい神様,底へ
〜)(種取の歌)。

「ウズマキ [ʔudzumaki] (名)渦巻き。川の流れの渦。海水の流れの渦。

「ウブムン [ʔubumuŋ] (名)きび(黍)。

「ウ¹マヌ¹「ファー [ʔu¹manu ʔa:] (連)南の方。南。午の方。

「クマーヤ¹ ウマヌ¹ 「ファー [kuma:ja¹ ʔumanu ʔa:] (ここは南の
方向)。

「ウマヌ¹「ファー [ʔumanu ʔa:] (午の方)ともいう。

「ウル [ʔuru] (名)うり(瓜)。

「ウル¹イビ [ʔuru¹ ʔibi] (瓜を植える)。

「キューリ [kju:ri] (胡瓜),「マ¹ウリウ [ma¹uri] (真瓜)。

ウル¹チウ¹ン [ʔuru¹tsi¹ŋ] (名)春,3~4月頃。

ウル¹チウ¹ン ナリ¹シタ [ʔuru¹tsin nari¹ʃita] (春になった)。

シウ¹マムニ¹サーリ¹ 「ハルヤ¹ ヌー¹ディ¹ 「イー¹ヤ¹ [s¹ʃi¹manuni¹sari¹ haruja
nu:ʔdi ʔi:ʔja] (島言葉で春は何と言いますか)。

「ウルチウ¹ン [ʔurutsiŋ] (春)(朝要氏の発音)

「ウルチウ¹ン ナリ¹シタ [ʔurutsin nari¹ʃita]

「ウン [ʔuŋ] (名)やまいも(山芋)。

「ウン」 プリー [ʔumʔ pʰɹi:] (やまのいもを掘れ)。「アカウン [ʔakaʔ uŋ] ,「クーシャーウン [ku:ʃa:ʔuŋ] ,「ボーウン [bo:ʔuŋ] ,「ナリウン [nariʔuŋ] などの種類がある。「アカウンは皮を剥くと赤味をおびており,「クーシャーウンは真白である。

「ボーウンは棒のように長く,もち味があって美味である。

「オーチウキ [ʔo:ʔsiki] (名)天気。

「カーチ [katʃi] (名)夏至。二十四気の一つ。昼が最も長く,夜が最も短いといわれている。太陽暦で6月22,23日頃。

カー「チヌ キー「シタ [ka:ʔtʃinu ki:ʃita] (夏至になった。夏至がきた)。

カー「チヌ」 シー「チウヌ」 キー「ドゥル」ー [ka:ʔtʃinuʔ si:ʔtsinuʔ ki:ʔduruʔ:] (夏至の季節がきている)。

[ʔkatsinu ʃitsu:] (夏至の季節)(朝要氏)。

「カイ [kai] (名)陰。日陰。光の当たらない所。

「キーヌ カイヤ ピラギハ [ki:nu kaija piragiha] (木陰は涼しい)。

「キーヌ カイナー ピン「バ「リ [ki:nu kaina: pimʔbaʔri] (木陰にかくれなさい)。

「ドゥーヌ」 カイ「ヌ」 ウツ「リ [dunuʔ kaiʔnuʔ utsuʔri:] (自分の陰が水に映っている)。

「カドウ [kadu] (名)隅っこ。角。

ウマ「ヌ カドゥナ」 ウチ「キヤー」ティドゥ ユーディ「ヨ [umaʔnu kadunaʔ utʃiʔkja:ʔtidu ju:diʔjo] (「そこの隅っこに置きなさい」と言うよ)。

「ヤーヌ カドウ [ja:nu kadu] (家の隅)。

「ヤーヌ」 ユックナー 「ピンバーリ [ja:nuʔ jukkuna: ʔpimba:ri] (家の裏座の隅っこに引きこもって,かくれて。子供が叱られて裏座にかくれること)。

「カブチャ [kaʔbutʃa] (名)カボチャ(南瓜)。

「カブチャ」イ「ビー [kaʔbutʃa ʔiʔbi:] (カボチャを植える)。

「ガマ [gaʔma] (名)いわあな,岩窟。

「ガマ」ブ「リ [gaʔma pʰɹi] (岩窟を掘れ)。

カ¹ミザ¹ [k'a¹mɪdza:] (名)上座。一番座。

カ¹ミ¹ [k'a¹mɪ:] (上,上位,上の方)。

「ダ¹」カミ¹ザ¹ン¹ガ¹「ビジ¹ワ¹リ¹」 [da:¹ k'amɪ'dza:n¹ga¹ 'bidzi¹wa¹ri:](あなたは上座にお入り下さい),方角でいうと,ニ¹ヌ¹「フ¹ア¹」 [ni:nu¹ɸa:] (子の方,北)が上座という。

「カ¹」ラ¹ヌ¹ 「カ¹」 [ka:¹ranu¹ 'ka¹] (川上,川の上)。

「キ¹」ヌ¹「パ¹」ン¹タ¹ [ki:nu¹ panta] (連)木のとっぺん。「キ¹」ヌ¹「パ¹」ン¹タ¹「マ¹」 [ki:nu¹ panta'ma:] ともいう。

「キ¹」ヌ¹「パ¹」ン¹タ¹「マ¹」ン¹「ガ¹」イ¹ 「ヌ¹」ブ¹「リ¹」 [ki:nu¹ panta'ma:n¹gai¹ 'nubu¹ri] (木のとっぺんへ登れ)。

「キ¹」ン¹ [ki¹n] (名)金。黄金。

「キ¹」ン¹「パ¹」 [ki¹n'pa:] (金歯を入れなさい)。

「キ¹」ン¹「パ¹」ヌ¹ド¹ウ¹ 「メ¹」ナ¹「ア¹」リ¹ブ¹タ¹ヌ¹ [ki¹n'pa: nundu 'me: na: ʔa¹ributanu] (金歯なども,ねえ,《あつておつたのだが》あつたんだが)。

「ク¹」ン¹「ガ¹」ニ¹ [ku¹n'gani] (黄金)ともいう。

「ク¹」ン¹「ガ¹」ニ¹「ユ¹」チ¹ウ¹ [ku¹n'gani'ju:¹tsi¹] (黄金のかんざし《簪》)。

「グ¹」マ¹ [gu¹ma] (名)ごま(胡麻)。

「グ¹」マ¹「マ¹」キ¹ [guma ma¹ki] (胡麻を蒔く)。

「ク¹」ン¹ジ¹ウ¹ン¹ [kundziŋ] (名)金神。方位の神。家屋新築や転居,移転の際,その方角を避ける。

「ク¹」ン¹ジ¹ウ¹ン¹「ア¹」テ¹イ¹シ¹テ¹イ¹ 「ヤ¹」ツ¹ク¹ラ¹「ナ¹」ディ¹「ラ¹」 [kundziŋ¹ ʔatiʃiti¹ 'ja:¹ tsukura¹na:di¹ra:](金神を当てて《避けて》家を作らないと)。

「ク¹」ン¹ジ¹ウ¹ン¹ヌ¹「ヤ¹」ニ¹「ハ¹」ティ¹ガ¹「ヤ¹」ツ¹ク¹ラ¹「ヌ¹」 [kundzinnu¹ jani¹ha:¹tiga:¹ 'ja:¹ tsukura¹nu:] (金神が悪いので家を作らない)。

「ク¹」ン¹ジ¹ウ¹ン¹ヌ¹「ヤ¹」ニ¹ヒ¹ヤ¹ [kundzinnu¹ janiɸa:] (金神が悪い)(朝要氏)。

「グ¹」ン¹「ボ¹」 [gum¹bo:] (名)ごぼう(午莠)。

「グ¹」ン¹「ボ¹」「チ¹」ウ¹「ク¹」リ¹ [gum¹bo: tsi¹'kuri:] (ごぼうを栽培する,ごぼうをつくる),古見は砂地だから,午莠が長く伸びても簡単に引き抜くことができ

る。

「ゴーロマーシャ [ˈgo:roma:ʃa] (名)農具の一つ。歯車状にした木の幹を、木の枠に取りつけて、牛に引かせて回転させ、田地を耕す農具。

「ウシ^ㇿヌ 「ゴーロマーシャ マー^ㇿフン [ˈʔuʃi^ㇿnu ˈgo:roma:ʃa ma:^ㇿʔuŋ] (牛が引いてゴーロマーシャを回す)

「ザー [ˈdza:] (名)部屋,座敷。

「イチバンザー [ˈʔitʃibandza:] (一番座)。

ニーバン^ㇿザー [ni:banˈdza:] (二番座)。

「ニーバンザーヌ^ㇿ カ^ㇿドゥ [ˈni:bandza:nu^ㇿ kaˈdu] (二番座の隅)。

「イチバンザーユー ドゥ ヌー^ㇿディ 「ダイ^ㇿヤーディバ^ㇿドゥ^ㇿー [ˈʔitʃibandza:ju: du nu:^ㇿdi ˈdai^ㇿja:dibaˈdu:^ㇿ] (一番座をぞ 何と言うのかと言えはですよ…)。

サ^ㇿヤマミ [saˈjamami] (名)さや豌豆。

「サンヌ^ㇿファー [ˈsannu^ㇿʔa:] (連)西南西の方向。

ク^ㇿマー^ㇿヤ 「サンヌ^ㇿファー [kuˈma:^ㇿja ˈsannu^ㇿʔa:] (ここは「申」の方向だ《西南西の方向だ》)。

シウ^ㇿプリウ [siˈpuri] (名)とうが(冬瓜)。

「ジュー [ˈdzi:] (名)地面。

「アミヌ フイ ジューヤジウ^ㇿリミ^ㇿヌン [ˈʔaminu fui dzi:ja dzi^ㇿrimiˈnuŋ] (雨が降って地面は濡れてしまった)。

「ジュー [ˈdzi:] (名)つち(土),土壌,畑の土。「イヌ^ㇿンジュー [ˈʔinu^ㇿndzi:] (砂土,砂土壌),「アカ^ㇿミタジュー [ˈʔaka^ㇿmitadzi:] (赤土,赤粘土の土壌)。「フージュー [ˈfu:dzi:] (黒土,腐植土)などが,畑の土壌として認められる。

ジュー^ㇿヌ^ㇿ クーハ^ㇿヌー [dzi:^ㇿnu^ㇿ ku:haˈnu:] (土がかたい)。

シ^ㇿキー [ʃiˈki:] (名)せき(堰)。田に水を引くために,小川の流を止めて,流水を調節したところ。いせき。シ^ㇿキヤー [ʃiˈkja:] ともいう。

「ウラタバルヌ^ㇿ シ^ㇿキー [ˈʔuratabarunu^ㇿ ʃiˈki:] (ウラタバルの堰)

シ^ㇿキーヌ カン [ʃiˈkimu kaŋ] (堰の上流)。

ビキドゥン^ㇿキヤーヌドゥ アイ^ㇿル ムノー ッ^ㇿシー^ㇿル [bikiduŋˈkja:nudu ʔai^ㇿru muno: ʃi:^ㇿru] (男たちがあんなことは知っている)。

シキ^ㄩ [ʃiki^ㄩ] (名)石油。

「トゥルーン^ㄨガ シキ^ㄩ イリ [ˈturuːŋ^ㄨ ga ʃiki^ㄩ ʔiri]. (ランプ《灯籠》に石油を入れなさい)。

シ^ㄨチ [ʃi^ㄨtʃi] (名)粒。「マ^ㄨイヌ シ^ㄨチ [ˈma^ㄨinu ʃi^ㄨtʃi] (米の粒,米粒)。

アミー^ㄨ シチ マイ^ㄨヤール [ʔamiː^ㄨ ʃitʃi mai^ㄨja:ru] (雨粒が大きい)。

フ^ㄨナブヌ^ㄨ シ^ㄨチ^ㄨヌ^ㄨ マイ^ㄨハー [fuː^ㄨnaβunu^ㄨ ʃi^ㄨtʃi^ㄨnu mai^ㄨha:] (蜜柑《九年母》の粒が大きい)。

「チウ^ㄨジウ [ˈtʃi^ㄨdʒi] (名)粒 (朝要氏の発音)。

シ^ㄨチ [ʃi^ㄨtʃi] (名)節,季節。

シ^ㄨチヌ キー [ʃi^ㄨtʃinu ki:] (節がきた)。

シ^ㄨチヌ^ㄨ カーリ [ʃi^ㄨtʃinu^ㄨ ka:ri]

シ^ㄨチウ [ʃi^ㄨtʃi] (季節)(大底朝要氏の発音)。

「シンバー [ˈʃim̩ba:] (名)千歯,在来種の稲を脱穀するのに用いる農具。

「スイクワ^ㄨー [ˈsui^ㄨkwɑː] (名)すいか(西瓜)。

「スイショー [ˈsuiʃo:] (名)しそ(紫蘇)。

「スイショーヌ パ^ㄨー [ˈsuiʃoːnu paː] (紫蘇の葉),刺身などのつま(具)に用いた。

ス^ㄨキマ [sɯ^ㄨkima] (名)すきま(透き間)。共通語的表現。

ヤー^ㄨヌ^ㄨ ミンピ^ㄨキー [jaː^ㄨnu^ㄨ mimpɨ^ㄨki:] (家の透き間)。

ヤ^ㄨドゥヌ^ㄨ ミンピ^ㄨキー [ja^ㄨdunu^ㄨ mimpɨ^ㄨki:] (戸の透き間,屋戸の透き間)。

ス^ㄨク [sɯ^ㄨku] (名)底。井戸の底,箱の底。

「カ^ㄨーヌ ス^ㄨク [ˈkaː^ㄨnu sɯ^ㄨku] (井戸の底)。

スクイ^ㄨヌ^ㄨ スク [sɯ^ㄨkui^ㄨnu^ㄨ sɯ^ㄨku] (をけ《麻笥》の底)。

「カ^ㄨーラン スク [ˈkaː^ㄨran sɯ^ㄨku] (川の底)。

「スンガー [ˈsunga:] (名)しょうが(生姜)。

昔は石垣島への土産として「スンガーを持参した。古見では,おつゆに入れて食べたり,歌をうたう人のために生姜湯を作って食べさせたりした。

タ^ㄨマ [tə^ㄨma] (名)玉。丸い玉。ガラス玉。

「デンキヌ^ㄨ タ^ㄨマ [ˈdenkinu^ㄨ t̚ə^ㄨma] (電球)。

「ミガニン」タ「マ」 [ʼmiganinʼ tʼaʼma] (眼鏡のレンズ)。

「ティッ」プーヌ タ「マ」 [ʼtipʼpunuʼ tʼaʼma] (鉄砲の玉)。

「ミ」ーカンカン [ʼmiʼ:kanʼkan] (眼鏡。めがね, 「目鏡」の義)。

「タマトウ」 [ʼtamatu] (名)トマト。

チウ「プル」 [tsiʼpuru] (名)ひょうたん(瓢箪)。

若い内にもいで食べることができるが,時季が過ぎると硬くなって食べられない。完熟させて,柄杓に作って利用する。

ツシウ「ム」ー [ssiʼmuʼ:] (名)下(しも)。下座。

家のサンバン「ザー」 [sambanʼdza:] (三番座)を下座,ツシウ「ム」ー [ssiʼmuʼ:] (下)という。方角でいうと,ウマ [ʼuma] (午)ピウチウ [pʼitsi] (未),サル [saru] (申)の方位をさすという。「ウマヌ」フアー,「サンヌ」フアーを下(シウム)という。

「カーラヌ」チ「ピ」 [ʼkaranuʼ tʼiʼpi] (川下,川の尻の義)。

「ツヌ」 [ʼtsʼunu] (名)角,家の角,隅。

ヤー「ヌ」ツヌ「ツヌ」 [jaʼ:nuʼ tsʼunuʼ tsʼunu] (家の隅々、角々),ヤー「ヌ」ツヌ「ティドゥ」ユー [jaʼ:nuʼ tsʼunuʼ tidu ju:] (「家の隅」という)。

ター「ヌ」ツヌ「ツヌ」ディドゥ「ユー」 [taʼ:nuʼ tsʼunuʼ tsʼunudidu ju:] (田の角々という)。

ツファ [ʼfa] (名)草。くさ。

ツ「ファ」ヌ 「ムイン」 [ʼfaʼnuʼ muiŋ] (草が生える)ツ「ファ」ヌ 「ムイ」ルン [ʼfanuʼ muiʼruŋ] (草が生えている), パ「タギナ」ツファヌ 「ムイ」ルン [pʼaʼtaginaʼ ffanuʼ muiʼruŋ] (畑に草が生えている)。

ツ「ユ」 [tsuʼju] (名)つゆ(露)。

ツ「ユ」ヌ 「ウリー」 [tsuʼjunuʼ ʼuri:] (露がおりた)。

ツ「ユ」 「ウリー」 「ズー」リシタ [tsuʼjuʼ ʼuri:ʼ dzu:ʼriʼʃita] (露がおりて、濡れた)。

ツ「ユ」 「ウリ」 「ス」プッタリネーヌ [tsuʼjuʼ ʼuriʼ suʼputtʼarine:nu] (露がおりて、ずぶ濡れになってしまった)。

ス「プッ」タ「リ」 [suʼputʼtaʼri] (ずぶ濡れになる)。

ツ「ファ」ヌ 「ツユカ」ディ 「パイ」ヌ 「ズリー」 [ʼfanuʼ tsujukaʼdiʼ paiʼnuʼ]

dzuri:] (草の露で足が濡れた)。

「ティダンドゥ ユー ア¹タル [ʔti¹dan¹du ju: ʔa¹taru] (連語)日当たりがよい。
陽光がよく当たる。

「ティ¹チウ [ʔti¹tʃi] (名)頂上、いただき(頂き)。

「ヤマヌ ティ¹チウ [ʔjama¹nu ti¹tʃi] (山の頂上)。

「ヤーヌ ティ¹チウ [ʔja:nu ti¹tʃi] (家の頂き)。

「チ¹チウ [ʔtʃi¹tʃi] (頂き)(朝要氏の発音)。

「ティ¹チウ [ʔtʃi¹tʃi] (名)鉄。「カ¹ニ [ʔka¹ni] (鉄)ともいう。金属一般をさす。

「カ¹ニピーリ シー [ʔka¹ni¹pi:ri ʃi:] (鉄のように冷たくなっている)。

「トー¹ラ [ʔto:ra] (名)人の影。地面にうつる人影。木陰に対してはトーラとは言わない。

トゥ¹ラヌ¹ファー [tu¹ra¹nu¹fa:] (連)寅の方。東北東の方向。「アマー¹ トゥ¹ラヌ¹ファー [ʔama: turanu¹fa:] (あそこは寅の方向だ)。

「ヤツキウス¹ヌ ニン¹ガイヤ¹ トゥ¹ラヌ¹ファー¹カラ¹ ニ¹ガイ¹ ミーヌ¹パー¹ ニ¹ガイ¹ ウマヌ¹パー¹ ニ¹ガイドウ¹ トゥ¹ラヌ¹ファー¹ ニ¹ガイ¹ モ¹ンナー トゥ¹チウ¹ミル [ja¹tsik¹i¹nu ni¹gaija¹ tu¹ra¹nu¹ fa: ʔkara¹ ni¹gai¹ mi:nu¹ p¹a: ni¹gai ʔm¹manu¹ p¹a: ni¹gaidu¹ t¹ra¹nu¹ fa: ni¹gai mo¹nna: tu¹tsimi¹ru] (屋敷の願いは寅の方から願い、巳の方の願い、午の方の願いをして寅の方の願いをし、門の願いで完結する)。

「ドゥル [ʔduru] (名)どろ(泥)、土(つち)。

パ¹タギヌ ドゥル [pa¹taginu duru] (畑の泥、畑の土)。

ター¹ヌ¹ ドゥル [ta:nu¹ duru] (田の泥、田の土)。

「ナー [ʔna:] (名)な(菜)、なっぱ。

シウ¹マナー [ʃi¹mana:] (「島菜」の義、からしな)。

「ナ¹チ [ʔna¹tʃi] (名)夏。

「ナ¹ツァー メ 「ナ¹チティドゥ イーリウ¹サ [ʔna¹tʃa: me ʔna¹tʃitidu ʔiri¹sa] (夏はもう ナチと言ったよ)。

「ナツ¹ツァー アツ¹ツァーヒヌ [ʔnat¹tʃa: ʔat¹tʃa:çinu] (夏は暑い)、([ʔat¹tsanu] ,朝要氏)。

「ナチウ¹ヤ¹ヌー¹ディ¹イ¹ヤー [ʔnatsi¹ja ʔnu:di ʔi¹ja:] (夏は何と

いいますか)(朝要氏発音)。

「ナンツァー [ˈnantsa:] (名)銀。

「ナンツァーユー⁷チウ [ˈnantsa:ju:⁷tsi] (銀の簪)。

「ギ⁷ンパー [ˈgi⁷mpa:] (銀歯)。

ニーヌ⁷ファー [ni:nu⁷ɸa:] (連)北、子の方。

ク⁷マーヤ⁷ ニーヌ⁷ファー [kɯ⁷m̄a:ja⁷ ni:nu⁷ɸa:] (ここは子の方《北、北の方》だ)。

「ニ⁷シ [ˈni⁷ʃi] (名)北、北側。

「ニ⁷シカチ [ˈni⁷ʃikatʃi] (北風)。

「ニ⁷ッサー ティ⁷ダヌ ア⁷タルンドウ ユハル [ˈnis⁷sa: ti⁷danu⁷a⁷tarundu juharu] (北側は日当たりが弱い)。

「ホ⁷ーカクディ ムヌ タ⁷キドゥン⁷ムニガ 「ヌー⁷ンディ イヤ⁷ディ [ˈho:⁷kakudi munu t̄a⁷kidum⁷muniga ˈnu:⁷ndi⁷ija⁷di] (方角というものは、竹富方言では何といいますか)。

「ニ⁷ッシパイ⁷ ワカラ⁷ナ⁷ーリ [ˈni⁷ʃipai⁷ wakara⁷na:⁷ri] (方角がわからなくて～)。

ヤ⁷マン⁷ ナカンガ ピッ⁷ティ⁷ラー 「ニ⁷ッシパイ⁷ ワカラ⁷ヌ⁷ンディドゥ イヤンティ [ja⁷man⁷nakanga pit⁷ti⁷ra: ˈni⁷ʃipai⁷ waka⁷nu⁷ndidu⁷ija⁷nti] (山の中に入ったら北南《方角》がわからないと、言わなかったか)。

「ニ⁷シパイ⁷ディ イヤバン 「パイ⁷ニシティディ イユー 「アイ⁷ドゥ 「アイ⁷ダル [ˈni⁷ʃipai⁷di⁷ijabam ˈpai⁷ni⁷ʃitidi⁷ijju: ˈʔai⁷du ˈʔai⁷daru] (北南といっても、南北というのだ、そんなふうにしたものだ)。

ス⁷クヤマンガ ピディラッ⁷ティ 「ニ⁷シパイユン⁷ ッサヌ [sɯ⁷kujamanga pidirat⁷ti⁷ni⁷ʃipaijun⁷ssanu] (山奥に入って、北南《方角》がわからない)。

パ(一)⁷マー [pa(:)⁷ma:] (名)浜。砂。浜砂。

パマ⁷サー⁷ トゥビ 「ミー⁷ プラ⁷カル⁷ナータ [pama⁷sa:⁷tubi ˈmi:⁷pura⁷karu⁷na:ta] (砂ぼこりが飛んで、目を開けることができなかった)。

「パ⁷イ [ˈpa⁷i] (名)南。南方。

「パイヌ⁷カタヤ ティ⁷ダンドウ ア⁷タル [ˈpainu⁷kataja ti⁷dandu⁷a⁷taru] (南の方は《南側は》太陽があたる)。

ティ「ダンドゥ ユー ア」タル [ti「dandu ju: ?a」taru] (太陽がよくあたる)。
 「パイヌ」 カタンガ「ヤー」 ティダンドゥ「ユー ア」タル [「painu」 kaṭanga「
 ja:」 tidandu 「ju: ?a」taru] (南側は太陽がよく当たる)。

「バカナチ」 [「baganatʃi」] (名)「夏」。初夏。

「ウ」リ 「バガナチウ」ディ 「イヤ」ヌ [「?u」ri 「baganatsi」di 「?ija」nu] (そ
 れは「若夏」といいませんか)。

「パンス」 [「pa」nsu] (名)いちご(苺)、野苺。

「ピウー」 [「pʃi:」] (名)火。

ピウ「サー」 ムヒー [pʃi「sa:」 muçi:] (火を燃やせ、火をたけ)。

「ピウーン」ガ アタリ [「pʃi:ŋ」ga ?atari] (火にあたれ)。

ピウ「サー」 ヌクミ [pʃi「sa:」 nukumi] (火にあたれ、火に温まれ)、「ピウー」
 ヌクミ [「pi:」 nukumi] (火にあたれ)(朝要氏)ともいう。

ピウ「カリ」 [pʃi「kari」] (名)光。太陽光線。

ティダ「ヌ」 ピウカ「リ」 [tida「nu」 pʃika「ri」] (太陽の光。太陽光線)。

タ「カピウカ」ル 「バ」シ [ta「kapʃika」ru 「ba」ʃi:] (太陽の光が光っている)。

チウ「キウヌ」 ピウ「ン」 「アカ」ル [tsi「kiŋnu」 pʃi「ŋ」 「?aka」ru] (月の光も、ア
 カリという)。

タ「カピウカルバ」 シドゥ 「ドゥグ」 ティダヌ チ「リツハヌ」 [t'a「ka
 pʃikaruba」 ʃidu 「dugu」 tidanu tʃi「riṭsuhanu」] (太陽が高光りして、あま
 りにも太陽光線が照り強い)。

「ピラギハー」 [「piragiha:」] (形)涼しい。

「ピルカジヌ」 ピラギ「ハー」 ナリー [「pirukadžinu」 piragi「ha: nari:」] (涼
 風が涼しくなった。秋になったの意か)。

「アキヤ ムットウ」 ワカ「ラン」ディヨ [「?akija muttu」 waka「ran」dijo]
 (「秋」は全くわからないんだよ)。

「ピウンダ」 [「pinda」] (名)ひだ(襞)。

カ「カンヌ」 ピウン「ダ」 [ka「kannu」 pʃin「da」] (かかん《裳》の襞)。

「プー」 [「pu:」] (名)穂。稲穂、麦の穂。

フ「クチ」 [fu「kutʃi」] (名)ごみ(塵芥)。

「ユー」リ フクチ [「ju:」rifukutʃi] (名)流れ寄ってきた塵芥。フクチ「パ」タ

マリ [fukutʃiˈpa t̚ʔaɱari] (ちり《塵芥》がたまっている)。フクチウ [fukʉˈtʃi] (塵芥)(朝要氏の発音)。

フユ [fujʉ] (名)冬。冬季。

フユヌ 「キー」ピーシャヌ [fujunu ˈkiː piːʃaˈnu] (冬が来て寒い)。

「フユムカイ マタ ピーシャー」ヌ [ˈfujʉ mukai maˈta piːʃaˈnu] (冬を迎えてまた寒くなった)。

「フユ」ヌ シ「チ」ヌ キー [ˈfujʉˈnu ʃiˈtʃinu kiː] (冬の季節がきた)。

「マ」ー「ナ」チ [ˈmaːˈnaˈtʃi] 真夏。

「ミナグル」ヤ「ヌ」ー「ディ」イ「ヤー」 [ˈminaguruˈja ˈnuːˈdi ˈʔiˈjaː] (今頃は何かといいますか)。

「マ」ー「フ」ユ [ˈmaːˈfujʉ] (名)真冬。

「マフ」ユヤ 「マ」ー「フ」ユディル イユン [ˈmafʉˈju ja ˈmaːˈfujʉdiru ʔijʉŋ] (真冬は「マ」ー「フ」ユという)。

「マ」ール [ˈmaːru] (名)鞠。毬。布や皮、ゴムなどで作った球状の遊具。ソテツの実を包んでいる羽毛状の繊維を使ったりした。

「マ」ールー「クルバヒ」 [ˈmaːruːˈkʉɾubaçi] (ボール《鞠》を転がしなさい)。

「マ」イ [ˈmaːi] (名)いね(稲)。

「ザイライ」マイ [ˈdzairaiˈmai] (在来種の稲、長い芒があり、実は紫色で、ねばりけが少ない)、「ガラス」マイ [ˈgarasuˈmai] (黒色の在来種の稲)。「アカ」ウスヌ [ˈʔakaˈusunu] (赤色をおびた在来種の稲)。古見では黒色の在来種が多かった。風味のいい、おいしい米であった。由部のあたりは早めに稲を植えた。

「マ」イ「カル」ジブ「ン」 [ˈmaiˈkaru ˈdzibuˈŋ] (連語)稲を刈る時節。収穫時期の意。

「マ」ミ [mami] (名)豆、豆の総称。

「アカ」マミ [ˈʔakaˈmami] あずき(小豆)。

ク「マ」ミ [kʉˈmaˈmi] 緑豆。「小豆」の義,などがある。「マミ マ」キ [ˈmami maˈki] (豆を蒔く)。

「トーフ」マミ [ˈtoːfʉˈmami] 「豆腐豆」の義。大豆のこと。

「アカ」マミ 「イ」ビー [ˈʔakaˈmami ˈʔiˈbiː] (あずきを植える)。

「ミジュウ [「midʒu:] (名)溝。排水用の溝。

「ミジュウ^ㄱ バリー [「midʒu:ㄱ bari:] (溝を掘って)。

「ミタ^ㄱ [「mitaㄱ:] (名)粘土。泥。

アカミタ^ㄱジウ^ㄱ 「ナリー イヌ^ㄱンジウ^ㄱ ナリ [ʔakamita:dzi: 「nari: ʔinuㄱndzi: 「nari:] (赤粘土の土壌になり、砂土壌になって)。

「アカ^ㄱミタジウ^ㄱ [ʔakaㄱmitadz̄i:] (赤粘土)。

「ミ^ㄱチウ [「miㄱts̄i] (名)水。

「ミツ^ㄱツァ^ㄱ 「ヌミ [「mitㄱts̄a: 「numi] (水を飲め)。

ウーミ^ㄱチウヌ イディ [ʔu:miㄱts̄inu ʔidi] (大水《洪水》が出る)。

「ヌミミジウ [「numimidzi] (飲み水), 「ヌンミジウ [「nummidzi] (飲み水)(朝要氏)ともいう。

ミナ^ㄱカ [minaㄱka] (名)庭。

「ミナカヌ ツヌ^ㄱナ アナ プリ [「minakanu tsunuㄱna ʔana p̄ri] (庭の隅に穴を掘れ)。

ミナ^ㄱカン ア^ㄱミー^ㄱバ^ㄱ フイ 「ズ^ㄱリードウ シュ^ㄱラ^ㄱルヌ [minaㄱkan ʔaㄱmi:ba fui 「dzuㄱri:du ʃuㄱraㄱrunu] (庭も雨が降って、濡れて仕事できない)。

「ミンピキー [「mimp̄iki:] (名)すきま(透き間)。ヤ^ㄱドゥヌ^ㄱ ミンピ^ㄱキー^ㄱガ

ラ 「ピーリク^ㄱ カジンドウ 「ピラキハー [jaㄱdu nuㄱ mimp̄iㄱki:ㄱgara 「piriku:ㄱ kadʒindu 「pirakiha:] (戸の透き間から入ってくる風が涼しい)。

「サン^ㄱジャコー 「ミンピキー^ㄱディ ユーディ^ㄱヨ [「sanㄱdz̄ako: 「mimp̄iki:ㄱ di ju:diㄱjo] (三尺はミンピキーというよ)。

「ム^ㄱジウ [「muㄱdzi] (名)さといも(里芋)。

「ムリウ^ㄱシウ [「muriㄱsi] (名)かたまり,土くれ(土塊),「ジウ^ㄱムリウ^ㄱシウ [「

dzi:muriㄱsi] (土塊),ジウ^ㄱ「ヌ^ㄱ ムリウシウ [dzi:ㄱnuㄱ murisi] (土の塊)。

「ムン [「muŋ] (名)むぎ(麦)。

「ムン^ㄱカ^ㄱリ^ㄱ 「ムン^ㄱカ^ㄱリ^ㄱ 「ムン^ㄱカ^ㄱリ^ㄱ [「muŋㄱkaㄱri:] (麦を刈る)。

「ムン^ㄱヌ バラ [「munㄱnu bara] (麦の藁)。

古見では、麦はあまり栽培しなかった。

「ヤマヌ^ㄱスク [「jamanuㄱs̄uku] (連)山の奥、奥山。深山。ス^ㄱク^ㄱヤマ [s̄uㄱkuㄱ

jama] (奥山)。

「ヤマヌ⁷スクンガ⁷「ピリー⁷ [「jamanu⁷ sũkunga⁷ piri:] (山の奥《奥山》に入る)。

プ⁷カヤマ [pu⁷kajama] (山の入口、「外山」の義か)。

分野2 動物

「アー⁷リウヌ⁷「シュー [「ʔa:⁷ri⁷nu⁷ ʔsi:] (連)蟻の巣。

「アウダ [「ʔauda] (名)かえる(蛙)。普通の蛙一般をいう。

「ガンカン⁷アウダ [「gan⁷kan⁷ʔauda] (青蛙)。

「アウダヌドゥ ナキ⁷ル [「ʔaudanudu naki⁷ru] (蛙が鳴いている)。「アウダヌ ナキ⁷ウ⁷タラ 「アミヌドゥ⁷ フー [「ʔaudanu nak⁷i⁷ʔtara ʔaminudu⁷ ʔu:] (蛙が鳴いたら雨が降る)。

「アウダヌ⁷ファー [「ʔaudanu⁷ʔfa:] (連)「カエル(蛙)の子」の義。おたまじゃくし(蝌蚪)のこと。「アウダヌ⁷ファ⁷ンドゥウ⁷「スファ⁷ ブル [「ʔaudanu⁷ʔfa:ndu ʔu⁷su⁷ʔfa⁷ baru] (おたまじゃくし《蝌蚪》がたくさんいる)。

「アウ⁷ナキ [「ʔau⁷naki] (名)犬の遠ぼえ。

イヌ⁷ヌ アウ⁷ナキ シー [ʔinu⁷nu ʔau⁷naki ʃi:] (犬が遠ぼえしている)。
犬が遠ぼえするとき、どこを向いて泣いているか注意するようになると言われた。何か不吉なことが起きるといわれていた。「イヌヌ アウナキ⁷ シウ⁷「タ⁷ラー 「キ⁷ー チウ⁷「キリ [「ʔinunu ʔaunaki⁷ si⁷ʔta⁷ra: ʔki⁷: tsi⁷kiri] (犬が遠ぼえしたら気をつけなさい)、「イヌヌ アウナキ⁷ スン [「ʔinunu ʔaunaki⁷suŋ] (犬が遠ぼえする)。

ア⁷サリグ [ʔa⁷sarigu] (名)あさり(浅蜷)。貝の一種。

「アサシウ [「ʔasasi] (名)植物の名。鳥糞の木の総称。

「アサシウ⁷ムッチウン [「ʔasasi⁷muttsiŋ] (鳥糞の木)。

「ビュール⁷アサシウ [「bjuru⁷ʔasasi] (植物、鳥糞の木)、「ウラヌタキ⁷ムチウン [「ʔuranutaki⁷mutsiŋ] (植物、鳥糞の木)などの種類がある。これを竹竿の先端部につけて、小鳥を捕獲する。

「アパ [ʔapa] (名)おにだるまおこぜ。

背に有毒の針をもつ。これに刺されると激痛がある。石のように、じっと動かないでいて、口をぱくっと開けて獲物をとる。

「アチャー [ʔaça:] (名)母豚。繁殖用母豚。

ア「ヒャードゥ」 チウ「カナイ」ル [ʔaʔça:duʔ tsiʔkanaiʔru] (繁殖用の母豚を飼育している)。

「ウンタヌ」 ウ「スファー」 ファ「ー」ナヒー [ʔuntanuʔ ʔuʔsuʔfa: ʔaʔnaçi:] (豚がたくさん子供を産んだ)。

人間がたくさん子供を産むことを、ア「ヒャー」ニー [ʔaʔça:ʔni:] (繁殖用母豚に似て)という。ア「ヒャー」ニー ウ「スファー」 ファ「ー」 ナヒー [ʔaʔça:ʔni: ʔuʔsuʔfa: ʔaʔnaçi:] (母豚に似てたくさん子供を産んだ)。

「アマヌキウ [ʔamanukʔi] (名)にじ(虹)。

「アマヌキウヌ」 ンディ [ʔamanukʔiʔnuʔ ndi] (にじ(虹)がでた)。

「アマンツァ [ʔamantsa] (名)やどかり(寄居虫)。

魚を釣る際に餌として利用した。

「アヤトゥリマヤ [ʔajatʔurimaja] (名)白黒の斑点のある猫。アヤ(模様)のついた猫の義。

「ア」リウ [ʔaʔri] (名)あり(蟻)。

「アカ」ア「ー」リウ [ʔakaʔa:ri] (名)赤蟻。

「フー」ア(ー)リウ [fu:ʔa(:)ri] (名)黒蟻。

「アー」リウ「ンガ」 「フー」リ「ー」 [ʔa:ʔriŋga ʔfuri:] (蟻に噛まれた)。

「イビ」 [ʔiʔbi] (名)えび(海老)。

「イ」ユ [ʔiʔju] (名)魚。

パ「ライ」チャ「ー」 [pəʔraitʔa:] (さより), チウ「ヌ」 [tsiʔnu] (鯛), 「ガー」ラ [ga:ra] (あじの仲間。小型), 「バン」ガーラ [ʔbanga:ra] (あじの大型の魚), 「ボ」ラ [boʔra] (ボラの小型の魚), チウ「ク」ラ [tsiʔkuʔra] (ボラの成魚。大型のボラ), 「タマ」ン [tamaʔŋ] (ふえふきだいの仲間), ア「カ」ナー [ʔaʔkaʔna:] (ばらふえだいの仲間), 「ウラ」アカナー [ʔuraʔakana:] (川魚の一種), トウ「カ」ザ「ー」 [tuʔkaʔdza:] (かんらんはぎの仲間), 「ア」イ [ʔaʔi] (アイゴの仲間), 「ウー」カイ [ʔu:kai] (ごまあいご)。

「イラ [ʔira] (名)くらげ(水母、海月)。

「イカ [ʔika] (名)いか(烏賊)。

ッ「スイカ [sʔsuika] (名)しろいか(白烏賊)。

「イキムシウ [ʔikimusī] (名)けだもの(獣)。

人間以外の哺乳動物。家畜。人を罵っている語。マ「ダシヌ イキムッサー
[maʔdaʃinu ʔikimussa:] (真実の畜生野郎!!)

「イキムシウ [ʔikimusī] (名)動物一般をさす。

「生き虫」の義か。「生きもの」の義。

「イリウ⁷キウ [ʔiri⁷kʰi] (名)うろこ(鱗)。

「イユ⁷ヌ 「イリウ⁷キウ [ʔiju⁷nu ʔiri⁷kʰi] (魚のうろこ)。「イリウ⁷キウ
パ⁷ギ [ʔiri⁷kʰi pə⁷gi] (魚のうろこをはぎ取りなさい)。

「イン [ʔiŋ] (名)いぬ(犬)。

「インヌ ファ⁷ー [ʔinnu fã⁷:] (犬の子)。

「インドウ⁷ブル [ʔindu⁷buru] (犬がいる)。

「インヌ ファ⁷ー ナ⁷ヒ [ʔinnu fã⁷: na⁷çi] (犬が子を産んだ)。

「ウ⁷ーン [ʔu⁷:ŋ] (動)追う。

「ウ⁷ーヌ [ʔu⁷:nu] (追わない),「ウ⁷イパ⁷ラヒ [ʔu⁷i pã⁷raçi] (追っ払え),
ウ⁷ーナ [ʔu⁷:na] (追うな),「バー ウ⁷ーヌ [ba: ʔu⁷:nu] (私は追わない),
ク⁷レ⁷ー 「バーヌ ウ⁷イ パ⁷ラフン [kũ⁷re⁷: ʔa:nu ʔu⁷i pã⁷raɸuŋ]
(これは私が追いはらう)。

「ウ⁷ー ピットウ⁷ヌ 「ブラ⁷ヌ [ʔu⁷: pʰitunu ʔbura⁷nu] (追う人がいな
い),「ウ⁷イバミ⁷シャルム⁷ヌ [ʔu⁷iba mi⁷ʃarumu⁷nu] (追えばよいのに),
ウ⁷イ [ʔu⁷:i] (追え),トゥ⁷リウ ウ⁷イ [tũ⁷ri ʔu⁷:i] (鶏を追いかける)。
イ⁷チウン ウ⁷イドゥル [i⁷tsiŋ ʔu⁷iduru] (いつも追っかけている),「バヌ
ン ウ⁷イドウ シウ⁷ー [ʔbanuŋ ʔu⁷idu si:] (私も追う)。

「バヌン ウ⁷ーン [ʔbanuŋ ʔu⁷:ŋ] (私も追う)。

「ウ⁷ーナイ [ʔu⁷:nai] (名)うなぎ(鰻),川に棲息する鰻。海にいるのは、「ウ⁷ジウ
[ʔudzi] (うなぎ,うつぼ)という。

ウ⁷サン⁷キウ [ʔu⁷saŋ⁷kʰi] (名)うさぎ(兎)。

ウ⁷サン⁷キウ チウ⁷カナイ [ʔu⁷saŋ⁷kʰi tʰi⁷kanai] (兎を養う。兎を飼育

する)。

「ウ¹シウ [ʔu¹si] (名)牛。

「ウ¹シウヌドゥ 「ブル [ʔu¹sinudu 「bu¹ru] (牛がいる)。「ウ¹シウ チウ¹カナイ [ʔu¹si tsɿ¹kanai] (牛を飼育する)。

「ウ¹ジウ [ʔudzi] (名)海に棲息する鰻。うつぼの仲間。

「ウムチウ [ʔumutsi] (名)いいだこ。古見の海岸でとれる。

「ウヤンチュ [ʔujantʃu] (名)ねずみ(鼠)。

「ウヤンチュヌドゥ¹ ウス¹「ファ¹ ブル [ʔujantʃunudu¹ ʔusu¹「fa¹ buru] (鼠がたくさんいる)。

「ウ¹ン¹「タ [ʔu¹n¹ta] (名)ぶた(豚)。

「ウ¹ン¹「タ¹ チウ¹「カナイ [ʔu¹n¹ta¹ tsɿ¹kanai] (豚を飼う)。

「ウンタヌ イー [ʔuntanu ʔi:] (豚の飯、豚の飼料)。「ウンタヌ イーは、普通イモ(薯、藷)を煮て、これをつぶし、水にとかして与えた。

「ウンタヌ イー¹ ファーヒー [ʔuntanu ʔi:¹ fa:çi:] (豚の飯を与えなさい。食わせなさい)。

「カー [k'a:] (名)かわ(皮)。動物の皮。

「ウシウ¹ヌ 「カ¹ー [ʔusɿ¹nu¹ ka¹:] (牛の皮)。

「ンマヌ カー [ʔmmanu ka:] (馬の皮)。

「カー パンキー [ka: paŋki:] (皮を剥ぐ)、牛の皮は日に干して、川の水に漬け、取り出して、粍殻の上に広げ、さらに粍をかぶせて杵で搗いて柔らかくすることを繰り返しながら、なめしていくという。

「ガトウリヤー [ga:turja:] (名)かも(鴨)。

「ガトウリヤーヌ ターナ ピーリ トーディ¹ メー 「マ¹イ ウ¹ス¹ンギシティ
メーヌ [ga:turja:nu ta:na pi:ri to:di¹ me: 「ma¹i ʔu¹su¹ŋgiʃitime:nu] (鴨が田に入って稲を押しつぶしてしまった)。

「カーブル [ka:buru] (名)こうもり(蝙蝠)。

「カーブルンドゥ¹ トウ¹「ピ¹ブル [ka:burundu¹ tu¹pi¹buru] (蝙蝠が飛んでいる)。

「カーラ¹ヤヌ 「トゥンナマー [ka:ra¹janu ʔtunnama:] (名)すずめ(雀)。

「ヤーヌ¹ ピ¹「サ¹シウナー 「カーラ¹ヤヌ¹「トゥンナヌ スー¹「チュクリ [ʔ

ja:nu¹ pi¹sa¹sina: ¹ka:ra¹janu ¹tunnu su:¹ tsɨkuri] (家の軒に雀が巢を作っている)。

「カイグ [kaigu] (名)かいこ(蚕)。

「カイグ¹ ツカナイ [kaigu¹ tsukanai] (蚕を飼う)。

ガ「サミ [ga¹sami] (名)かに(蟹)。

「ガザン [gadzaŋ] (名)か(蚊)。

「ガザン ファ¹ーリー [gadzaŋ fa¹:ri:] (蚊にさされた),「フーリー [fu:ri:] (喰いつかれる)。「フア¹ーリー [fa¹:ri:] (噛まれる)。

「カジフキヤー [kadziɸukja:] (名)せきれい(鶺鴒)。風に向かって坐っているといわれている。

「カジフキヤーヌドゥ ズ¹ー ウ「ガヒ¹ル [kadziɸukja:nudu dzu¹: ?u¹gaçi¹ru] (鶺鴒が尾を動かしている)。ユングトゥに歌われている。

「カジウフキヤーティ¹ー¹ル カ「ジウフキヤーユ パイカージー¹ヌ 「シューラバヨ パイカイ¹ー¹ム「カイトウ¹ー¹リ フ「ナイフナイ「ヨ [kadziɸukja:ti¹ru ka¹dziɸukja:ju paika:dzi:¹nu¹ {u:rabajo paikai:¹ mu¹kaitu:¹ri ɸu¹naiɸunai¹jo] , [ɸu¹nai] は交尾の意。

カ「タ [ka¹ta] (名)ばった(飛蝗)。ばった科の昆虫の総称。稲の葉や麦の葉などを喰いあらず害虫。

カ「タピサ¹イユ [ka¹tapisa¹ɨju] (名)かれい(鰈)。「片ひら魚」の義か。

カ「チュ¹ミン [ka¹tsi¹min] (動)捕らえる。つかまえる。「ジュンサヌ ヌストゥル¹ カ「チュ¹ミン [dʒunsanu nusʉturu¹ ka¹tsi¹min] (巡査が盗人を捕らえる),カ「チュ¹ムヌ [ka¹tsi¹munu] (捕らえない),カ「チュ¹ミシタ [ka¹tsi¹miʃita] (捕らえた),カ「チュ¹ミルバソー [ka¹tsi¹mirubaso:] (捕らえる時),カ「チュ¹ミリバ ミ「シャルム¹ヌー [ka¹tsi¹miriba mi¹{aru¹munu:] (捕らえればよいのに),カ「チュ¹ミリヤー [ka¹tsi¹mirja:] (捕らえなさい)。

カ「ツァ [ka¹tsa] (名)かや(蚊帳)。

「ガザンヌ ブ¹リバー カ「ツァ¹ ピ¹キ [gadzannu bu¹riba: ka¹tsa¹ pi¹ki:] (蚊がいるので、蚊帳をつりなさい)。

カ「ツァ¹ヌ 「ブ¹ー [ka¹tsa¹nu¹ bu¹:] (蚊帳のひも)。

カ「ツ¹ー [ka¹tsu¹:] (名)かつお(鯉)。

カ「ナウン [kʌˈŋaun] (動)交尾する。

「ウ「シウヌ カ「ナイ「ブル [ʔuˈsiŋu kʌˈnaiˈburu] (牛が交尾している)。「ウ「ヌ「ウツ「セウー カ「ナーヌ [ʔuˈnu ʔusˈsə: kʌˈna:nu] (この牛は交尾しない)。「ウ「ヌ「ウツ「シウン カ「ナウン [ʔuˈnu ʔusˈsiŋ kʌˈŋaun] (この牛も交尾する)。「ウシウ「ヌ カ「ナウバス キ「ー タ「チドゥ「ル [ʔusiˈnu kʌˈŋaubasu kiː taˈtʃiduˈru] (牛が交尾する時は気がたっている)。「ハイシャー「カ「ナイバ「ミ「シャル「ムヌ [ˈhaiʃaːˈ kʌˈŋaibaˈ miˈʃaruˈmunu] (早く交尾すればよいのに)。「パイシャ「カ「ナイ [ˈpaiʃaˈ kʌˈnai] (早く交尾せよ)。

カ「マイ [kʌˈmai] (名)いのしし(猪)。

「ヤマ [ˈjama] (名)いのししを捕獲する仕掛け。

「ヤマ「カ「キ「ー カ「マイ「トゥリー [ˈjamaˈ kʌˈkiː kʌˈmaiˈ tuːri:] (ヤマを仕掛けて猪を捕獲する)。

ヤ「マ「カ「キドゥ「カ「マイ トウツタル [jaˈmaˈ kʌˈkiduˈ kʌˈmai tuttaru] (ヤマを仕掛けて猪を捕獲した)。

カ「マイ [kʌˈmai] (名)犬がほえたてること。

「イヌヌ「カ「マイ [ʔinunuˈ kʌˈmai] (犬が牙をむいてほえたてる)。

「カ「ミ [kʌˈmi] (名)亀。海亀。

カ「ミ「ヌ クーマ [kʌˈmiˈnu ku:ma] (亀の卵)。

カ「ミヌ クーマ「ナヒ [kʌˈminu ku:maˈ naçi] (亀が卵を産む)。

「ヤマヌ「クーザ [ˈjamanuˈ ku:dza] (名)山に棲息する亀。セマルハコガメ。

「ガラス [ˈgarasu] (名)からす(烏)。

「ガラスンド「ナ「キ「ル [ˈgarasunduˈ naˈkiˈru] (からすが鳴いている)。

「カンガン [ˈkaŋgaŋ] (名)とさか(鶏冠)。

「トゥル「ヌ「カンガン [ˈturuˈnu ˈkaŋgaŋ] (鶏のとさか)(鶏冠)。「トゥル「ヌ「カンガンヌ マイヒャー [ˈturuˈnu ˈkaŋgannu maiç̥aː] (鶏のとさかが大きい)。

「ガンカン「アウダ [ˈgaŋkaŋ ʔauda] (名)青蛙。

ガンカンと鳴く習性があり、これより命名された。

「カン「スプル [ˈkanˈsupuru] (名)毒蛇に噛まれたとき、口に酒をふくんで、噛まれたところより血を吸い取ること。噛まれたところの上部を「イリ「ガン

[「ʔiriʔgan] でしばって、かみそり(剃刀)で切り、血を吸い出していたという。

「キー [「kiʔ:] (名)毛。獣の毛。

「イキムシウヌ キー [「ʔikimusinu kiʔ:] (動物の毛), トウ「リウ」ヌ「キー

[tuʔriʔnu ʔkiʔ:] (鳥の毛、羽毛)。

「ギー「パ [「giʔpa] (名)きば(牙)。犬の牙。

「インヌ ギー「パ [「ʔinnu giʔpa] (犬の牙)。

カ「マイヌ ギー「パ [kəʔmainu giʔpa] (猪の牙)。

「キザ [「kidza] (名)ひずめ(蹄)、けずめ。

「ンマヌ キザ [「ʔmmanu kidza] (馬の蹄)。

「ウシウ」ヌ「キザ [「ʔusiʔnu ʔkidza] (牛の蹄)。

キ「ニ「ラ [kiʔniʔra] (名)こおろぎ(蟋蟀)。

キ「ニ「ラヌ「ナ「キ [kiʔniʔranu ʔnaʔki] (こおろぎが鳴く)。古見では、こおろぎ(蟋蟀)が鳴くのを嫌う。稲刈りの頃、稲穂に混じって家の中に入ってくると、必ず捕らえて殺す。

「クー [「ku:] (名)こうら(甲羅)。

「ガサミンヌ クー [「gasaminu ku:] (かにの甲羅), カ「ミ「ヌ「クー [kəʔmiʔnu ʔku:] (亀の甲羅), カ「ミ「ヌ「クー「パギ [kəʔmiʔnu ʔku: paɡi] (亀の甲羅を剥がす)。

「クーマ [「ku:ma] (名)たまご(卵)。

トウ「リウ」ヌ「クーマ [tuʔriʔnu ʔku:ma] (鳥の卵、鶏の卵), パ「トウヌ クーマ [pəʔtunu ku:ma] (鳩の卵)。「ビー「ヤヌ「クーマ [「biʔjanu ʔku:ma] (ひよどりの卵), 「カラ「ヤヌ「トゥンナマー」ヌ「クーマ [「karaʔjanu ʔtunnama:ʔnu ʔku:ma] (雀の卵), 「パブ」ヌ「クーマ [「pabuʔnu ʔku:ma] (蛇の卵), 「パブ」ヌ「クーマ「ナヒー [「pabuʔnu ʔku:ma naçi:] (蛇が卵を生んだ), トウ「リウ」ヌ「クーマ「ナヒー [tuʔriʔnu ʔku:ma naçi:] (鶏が卵を生んだ)。

「クジラ [「kudzira] (名)くじら(鯨)。

「クジラヌ「スク「タバク「フキ [「kudziranu ʔsuku ʔtabaku ʔfuki] (鯨のように、鯨ほどに煙草を吹く〈吸う〉)。

ク「ム「シウ [kʔmʔsi] (名)ごきぶり(蜚蠊)。

ク「ムシウヌ「ピ「ニ「 [kʔmʔsinu ʔpiʔniʔ:] (ごきぶり 《蜚蠊》のひげ)。

ク^レムッサー^レ ヤ^レニハヌ [k^レu^レm^レussa:^レ ja^レnihanu] (ごきぶりはきたない)。
ク^レル^レフン [k^レu^レr^レu^レΦun] (動)殺す。

ク^レル^レヒ [k^レu^レr^レu^レçi] (殺せ),「ウ^レシウ^レク^レル^レヒ [ʔu^レsi^レ k^レu^レr^レu^レçi] (牛を殺す)。「ウ^レソ^レー^レク^レル^レハヌ [ʔuso:^レ k^レu^レr^レu^レhanu] (牛は殺さない),「ウ^レシウ^レー^レク^レル^レヒシッタハ [ʔusi:^レ k^レu^レr^レu^レçittaha] (牛を殺したい),「ウ^レシウ^レドゥ^レク^レル^レヒル [ʔusi^レdu^レ k^レu^レr^レu^レçiru] (牛を殺している),「ウ^レシウ^レン^レ「ン^レマ^レン^レク^レル^レフン [ʔusi^レm^レ ʔmman^レ k^レu^レr^レu^レΦun] (牛も馬も殺す),ク^レル^レフ^レ「ウ^レシウ^レン^レ「ヌ^レン^レブラ^レヌ [k^レu^レr^レu^レΦu^レʔusi^レn^レ ʔnu:m^レ bura^レnu] (殺す牛も何もいない),「ウ^レシウ^レク^レル^レシウ^レタラー^レ「ナ^レー^レイ^レウ^レチウ^レカヌ^レドゥ^レラー [ʔu^レsi^レ k^レu^レr^レu^レsitara:^レ ʔna:^レi^レ ʔu^レtsikanu^レdura:^レ] (牛を殺したら、ただではおかないよ),「パイ^レシャ^レウ^レシウ^レク^レル^レヒー [paiʃa^レ ʔu^レsi^レ k^レu^レr^レu^レçi:] (早く牛を殺せ),ピウ^レトウ^レー^レク^レル^レシウ^レタラー^レチウ^レミ^レー^レ「ナ^レル^レン [pʃi^レtu:^レ k^レu^レr^レu^レsitara:^レ tsʃi^レmi:^レ ʔnaru^レŋ] (人を殺したら罪になる)。

「ザガ [dzaga] (名)もぐら(土龍)。

「ザガヌドゥ^レブル [dzaganudu^レ buru] (もぐらがいる)。「ザガヌ^レピー^レリ^レキー^レダ^レラー^レ「ジン^レドゥ^レピー^レリ^レクー [dzaganu^レ pi:riki:da^レra:^レ dzindu^レ pi:riku:] (もぐらが鳴いて家の中に入ってきたらお金が入る),「ザガヌ^レン^レディ^レパッタ^レラー^レ「ジン^レン^レディ^レドゥ^レパル [dzaganu^レ ʔndipatta^レra:^レ dzin^レ ʔndidu^レ paru] (もぐらが出て行ったらお金も出ていく)。

「サル [saru] (名)猿。古見には猿はいない。

「サロー^レブラ^レヌ [saro:^レ buranu] (猿はいない)。

「サンサン [sansan] (名)せみ(蟬)。あぶらぜみ。大型の蟬。小さい蟬は、鳴き声が「メ^レー^レジル^レ「カ^レー^レジル [me:^レdziru^レ ka:^レdziru]と聞こえるので、「メ^レー^レジル^レ「カ^レー^レジルという。

シウ^レヌ^レン [si^レŋu^レŋ] (動)死ぬ(死)。

「ウ^レシウ^レヌ^レシ^レニー [ʔusi^レŋu^レ si^レni:] (牛が死ぬ)。

「ウ^レシウ^レン^レシウ^レヌ^レン [ʔusi^レn^レ si^レŋu^レŋ] (牛も死ぬ),「ウ^レソ^レー^レシウ^レナ^レヌ [ʔuso:^レ si^レŋ a^レnu] (牛は死なない),「ウ^レシウ^レヌ^レシウ^レヌ^レバソー^レ「キ^レム^レイ^レタ^レハ [ʔusi^レnu^レ si^レŋ u^レbaso:^レ kimuitaha] (牛が死ぬときはかわいそう

だ),「ウシウ」ヌ 「シウ」ンダラ 「ターン」 チウ「クラルヌ」 [ʔusiːnu ʔsiːndara: ʔta:nː tsɨːkurarunu] (牛が死んだら、田も耕作できない),「ウシウ」ヌ シウ「ニ」ル [ʔusiːnu sɨːniːru] (牛が死んでいる)。「ウシウ」ヌ シウ「ニ」ンギシャドウル [ʔusiːnu sɨːniːŋgiʃaduru] (牛が死にそうだ),シ「ニャ」ー [ɲiːŋjaː] (死ぬ)。

「ジンジンパーレー」 [dʒindʒimpa:re:] (名)ほたる(蛍)。

「ジンジンパーレー」ヌ「トゥ」ピル [dʒindʒimpa:re:nuː tuːpiːru] (ほたるが飛んでいる)。

「シウンダシウン」 [sindəsiŋ] (動)孵化する。かえず(孵)。

トゥ「リウ」ヌ 「ファ」ー 「シウンダ」ヒー [tʉːriːnu ʔaː ʔsindaçi:] (鶏がひなをかえず),「シウン」ダハヌ [sɨːndahanu] (かえさない),「シウンダ」ヒ「シタ」 [sindaçiːʃita] (かえした)。

「シウンダ」シタラー [sindaʃitara:] (かえしたから),「トゥ」リウ「ヌ」 「ファ」ー 「シウンダ」シウタ「ラー」 ピウ「トゥ」ガラバギ「リ」 [turiːnu ʔaː ʔsindasitaːra: pɨːtugara bagiːri] (鶏がひなをかえしたら一匹分けてくれ)。

「シウンダ」フン [sindəɸuŋ] (動)孵化する。

「アツア」バガラ シウンダ「フン」 ガ「ヤ」ー [ʔatsabagara sindaɸuŋːgaːjaː] (明日あたり孵化するかなあ),「キュー」ヤ シウンダ「ハ」ヌ [kjuːja sindahanu] (今日は孵化しない),「トゥ」リウ「ヌ」 「ファ」ー 「シウンダ」ヒドウル「ディー」 [tuːriː ʔaː ʔsindaçiːduruːdi:] (鶏が雛をかえしたらしい。孵化したらしい)。

「スー」 [su:] (名)巢。鶏の巢。

トゥ「リウ」ヌ 「スー」 [tuːriːnu ʔsu:] (鶏の巢、鳥の巢),フ「ム」ヌ 「スー」 [fuːmːuːnu ʔsu:] (蜘蛛の巢),トゥ「リウ」ヌ 「スー」 ツ「クリ」ー [tuːriːnu ʔsuːːtsuːkuri:] (鳥が巢を作っている),トゥ「リウ」ヌ 「スー」 フイ [tʉːriːnu ʔsuːːfui] (鳥が巢を巣くっている)というのが古い言い方。最近の人はあまり使わない。

「ズ」ー [dzuː] (名)鳥類のお(尾)。しっぽ(尻尾)。

「ブ」ー [buː] (牛や馬などの尻尾)ともいう。「ウシ」ヌ 「ズ」ー [ʔuʃiːnu ʔdzuː] (牛の尾)ともいう。「ウシ」ヌ 「ブ」ー [ʔuʃiːnu ʔbuː] (牛の尾)が

一般的。

「イユ^ㇿヌ 「ズ^ㇿー [ʔijun^ㇿnu ʔdzu^ㇿ:] (魚尾)。

「ブ^ㇿーヌ 「ナーハ^ㇿー [bu^ㇿ:nu ʔna:ha:] (牛の尾が長い),「ブ^ㇿーヌ 「ンチュ^ㇿカハ [bu^ㇿ:nu ʔntsikaha] (尻尾が短い),トゥ^ㇿ「リ^ㇿウ^ㇿヌ 「ズ^ㇿー [tu^ㇿʔri^ㇿnu ʔdzu^ㇿ:] (鳥の尾),鳥類の尾に対して「ズ^ㇿー [ʔdzu^ㇿ:] といい,「ブ^ㇿーとは言わないようである。「マンダルヌ 「ズ^ㇿー [mandarunu ʔdzu^ㇿ:] (燕の尻尾)。

「タ^ㇿーチュ^ㇿンタ^ㇿミ [ta^ㇿ:tsintami] (名)たにし(田螺)。

タ^ㇿ「ク^ㇿー [ta^ㇿʔku^ㇿ:] (名)たこ(蛸)。

タ^ㇿ「ク^ㇿ トゥ^ㇿ「リ^ㇿー [ta^ㇿʔku^ㇿ tu^ㇿʔri] (たこを捕らえる)。「ウムチュ^ㇿ [ʔumutsi] (名)小たこ。いいだこ。ツ^ㇿ「サル^ㇿダ^ㇿク [sʔsarudaku] (頭の長い蛸),「ミュー^ㇿトゥ^ㇿタ^ㇿク [mju:tutaku] (めおとだこ)。

タ^ㇿ「クラ [ta^ㇿʔkura] (名)あおだいしょう(青大将)。無毒

タ^ㇿ「クラ^ㇿー トゥ^ㇿ「コー^ㇿ メ^ㇿーヌ [ta^ㇿʔkura: du^ㇿʔko: me:nu] (青大将は毒がない)。

「ハブ^ㇿンガ 「ファ^ㇿーリ ニコー^ㇿ タ^ㇿ「リ^ㇿパリ(ツ^ㇿ「ファ^ㇿリ^ㇿパリ) [habun^ㇿga ʔfa:ri niko: ta^ㇿʔripari(ʔʔaripari)] (蛇に噛まれて肉が腐れていった)。

タ^ㇿ「ニウ^ㇿンタ [ta^ㇿʔniunta] (名)種豚。種つけ用の雄豚。

チュ^ㇿ「カナ^ㇿイ [tʃi^ㇿʔkanai] (動)飼う。そだてる。

「トゥ^ㇿ「リ^ㇿウ^ㇿ チュ^ㇿ「カナ^ㇿイ [tu^ㇿʔri tʃi^ㇿʔkanai] (鶏を飼育する)「ンマ^ㇿ チュ^ㇿ「カナ^ㇿイ [nma^ㇿ tʃi^ㇿʔkanai] (馬を飼う)。

チュ^ㇿ「カナ^ㇿウン [tʃi^ㇿʔkanauŋ] (動)飼育する。

「ウ^ㇿシ^ㇿウ^ㇿ チュ^ㇿ「カナ^ㇿイ [usiu^ㇿ tʃi^ㇿʔkanai] (牛を飼う,飼育する),ム^ㇿ「カ^ㇿシ^ㇿウ^ㇿカラ 「ウ^ㇿシ^ㇿウ^ㇿ チュ^ㇿ「カナ^ㇿイ ドゥ^ㇿ「ル [mu^ㇿʔkasiu^ㇿʔkara usiu^ㇿ tʃi^ㇿʔkanaidu^ㇿru] (昔から牛を飼っている)。「ウ^ㇿセ^ㇿウ^ㇿー チュ^ㇿ「カナ^ㇿーヌ [useu^ㇿ: tʃi^ㇿʔkana:nu] (牛は飼わない),ム^ㇿ「カ^ㇿソ^ㇿー チュ^ㇿ「カナ^ㇿイ ドゥ^ㇿ「ウ^ㇿダ^ㇿル [mu^ㇿʔkaso: tʃi^ㇿʔkanaidu^ㇿʔu^ㇿdaru] (昔は飼っていた),「ミ^ㇿナー ウ^ㇿシ^ㇿウ^ㇿ チュ^ㇿ「カナ^ㇿウ^ㇿ ヒ^ㇿトゥ^ㇿ「ブラ^ㇿーヌ [mina: ʔu^ㇿʔsi tʃi^ㇿʔkanau^ㇿ ʔçitu ʔbura^ㇿnu] (今は牛を飼う人はいない),「ウ^ㇿソ^ㇿー チュ^ㇿ「カナ^ㇿイバ^ㇿ ミ^ㇿシャル^ㇿム^ㇿヌ [uso^ㇿ: tʃi^ㇿʔkanaiba miʃaru^ㇿmunu] (牛は飼えばよいのに),「ダ^ㇿー 「ウ^ㇿシ^ㇿウ^ㇿ チュ^ㇿ「カナ^ㇿイヤ [da^ㇿ: ʔu^ㇿʔsi tʃi^ㇿʔkanaija] (君は牛を飼いなさい),「ア^ㇿザ^ㇿマー ウ^ㇿシ^ㇿウ^ㇿ チュ^ㇿ「

カナイワリヤー [ʔadzama: ʔuʔsi̯ ts̩i̯kanaiwarja:] (兄さん牛を飼育なさいませ)。

「**チウンダミ** [ʔts̩indami] (名)かたつむり(蝸牛)。

「**ウブチウンダミ** [ʔubuts̩indami] (アフリカマイマイ)。

「**チウンダミヌドゥ** パイ^ㄞル [ʔts̩indaminudu pai^ㄞru] (かたつむりが這っている)。

「**チュンチュンナーマ** [ʔt̩unt̩unna:ma] (名)ひばり(雲雀)。「**チュンチュンナー**ともいう。

チュンチュンと鳴くことからの命名であろう。

「**チュンチュン ムヌヌ ナ^ㄞキ** [ʔt̩unt̩jum mununu na^ㄞki] (ひばりが鳴く)。

ツ^ㄞククル [ts̩u^ㄞkukuru] (名)ふくろう(梟)。

ツ^ㄞククルヌ ミー^ㄞニー 「**マイヒヤー** [ts̩u^ㄞkukurunu mi:ʔni: ʔmaiç̩a:] (ふくろうの目のように大きい)。

ツ^ㄞサン [s^ㄞsaŋ] (名)しらみ(虱)。

ツ^ㄞサン^ㄞ トウ^ㄞリ [s^ㄞsaŋ^ㄞ t̩u^ㄞri] (虱をとる)。

「**ギーツサン** [gi:ssaŋ] (名)虱の卵。

「**ギーツサン^ㄞ トウ^ㄞリ** [gi:ssaŋ^ㄞ t̩u^ㄞri] (虱の卵を取る)。

ツ^ㄞファ [f^ㄞfa] (名)草。牛の餌。ウ^ㄞシウ^ㄞヌ ツ^ㄞファ [ʔu^ㄞsi̯^ㄞnu ffa] (牛の餌)

という。フサ [fusa] ともいう。鶏の場合には言わない。この場合は、^ㄞムヌ

[munu] (もの)という。トウ^ㄞリウ^ㄞヌ ムヌ^ㄞ **ファーヒー** [t̩u^ㄞri^ㄞnu munu

ʔfa:çi:] (鶏に餌をあげなさい),ウ^ㄞシウン^ㄞガ ツ^ㄞファ **ファーヒー** [ʔu^ㄞsi̯^ㄞga f^ㄞfa ʔfa:çi:] (牛に餌を与えなさい)。

ツ^ㄞミ [ts̩u^ㄞmi] (名)つめ(爪)。

「**マヤヌ^ㄞ ツ^ㄞミ** [majanu^ㄞ ts̩u^ㄞmi] (猫の爪)。ガ^ㄞサミヌ^ㄞ ツ^ㄞミ [ga^ㄞsaminu^ㄞ ts̩u^ㄞmi] (蟹の爪)。

トウ^ㄞプ^ㄞン [t̩u^ㄞpu^ㄞŋ] (動)飛ぶ。

「**トウリウ^ㄞヌ トウ^ㄞピ^ㄞブル** [t̩uri^ㄞnu t̩u^ㄞpi^ㄞburu] (鳥が飛んでいる),「

トウバ^ㄞヌ [t̩uba^ㄞnu] (飛ばない),「**トウバ^ㄞハバン**「**トウバ^ㄞヌ** [t̩uba^ㄞhaban

t̩uba^ㄞnu] (飛ばしても飛ばない),トウ^ㄞピ^ㄞンギシャーダル [t̩u^ㄞ ɸi^ㄞŋgiç̩a:daru]

(飛びそうだ),「**トウリウ^ㄞヌ トウ^ㄞピ^ㄞシタ** [t̩u^ㄞri^ㄞnu t̩u^ㄞɸi^ㄞç̩ita] (鳥が飛

んだ),「ムシウカ トウピダラ 「ウイパリ」 [「musiːka tuːpiːdara ʔuːipaːri] (もしも飛んだら、追って行け), トウピバ ミシャルムヌ [tuːbiːba miːʃarumuːnu] (飛べばいいのになあ), トウピー [tuːpiː] (飛べ)。

「ティンナ [「tinna] (名) とんぼ(蜻蛉)。

アカティンナ [ʔaːkaːtinna] (赤とんぼ)。

フクグティンナ [fuːkuguːtinna] (黒いとんぼ)。

腹から尻尾にかけて細いのが特徴である。(鬼ヤンマ)。「ティンナヌドゥ
トウピル [「tːinnanuduː tuːbiːru] (トンボが飛んでいる)。

トウラ [tːuːra] (名) とら(虎)。古見には虎はいない。

トウラー 「ミナクリハン [tːuːraː ʔmiːnakuriːhan] (虎は怖い。恐ろしい)。

「ミナクリチャー 「ミーヌ [miːnakuriːʃaː ʔmiːnu] (こわくない), 「ミナクリチャダツタル [miːnakuriːʃaːdattaru] (こわかった), 「ミナクリチャルバソー ミラナブリャ [miːnaːkuriːʃaruːbasoː miranaːburja] (怖いときは見るな〈見ないでおれ〉)。

トウラマヤー [tːuːraːmajaː] (名) トラ猫。虎のように斑点のある猫、とらふ(虎斑)の猫。西表山猫は見たことはなかったが、トウトウラ [tːuːtura] といっていた。尾が長いという。ヤマピカリヤー [jaːmapikaːrjaː] ともいった。これが西表山猫ではないかと思う(朝要氏)という。

トウリウ [tuːri] (名) 鳥。鳥一般にいう。

トウリウ [tːuːri] (名) 鶏。トリ。

「ビギトウリウ [biːgitːuːri] (名) 雄鶏。

ミートウリウ [miːtːuːri] (名) 雌鳥。

トウリウヌ 「ナキブル [tːuːriːnu ʔnaːkiburu] (鶏が鳴いている)。

トウリウヌ 「ナキ [tːuːriːnu ʔnaːki] (早朝に鶏が鳴くこと。鶏鳴)。トウリウヌ 「ナキシバ 「ヤーンガドゥ パラリル [tːuːriːnu ʔnaːkiʃiba ʔjaːngaduː pːaːrariru] (朝の鶏が鳴くので家に帰る)。

トウリウヌ 「ナクチャー サキヌミ [tːuːriːnu ʔnaːkukjaː saːkiːnumi] (鶏が鳴くまで夜を徹して酒を飲む)。

「ナキー [naːkiː] (動) なく(鳴,泣く)。トウリウヌ 「ナキ [tuːriːnu ʔnaː

ki] (鶏が鳴く)。「チンチンマヌ ナ^ㇿキ [ʔtʃintʃimmanu na^ㇿki] (雲雀が鳴く),「マヤヌ ナ^ㇿキー [ʔmajanu na^ㇿki:] (猫がなく),「インヌ ナ^ㇿキー [ʔinnu na^ㇿki:] (犬がなく),「ナカ^ㇿン [ʔnaka^ㇿŋ] (鳴かない),「イカスク^ㇿ シウ「タガバン ナカ^ㇿヌ [ʔikasuku^ㇿ si^ㇿtagaban naka^ㇿnu] (いくらたたいても鳴かない),「ナキ^ㇿンギシャ「ドゥル― [ʔnaki^ㇿŋgiʃa^ㇿduru:] (鳴きそうだ),「ナキ^ㇿッタナドゥ 「アラギ^ㇿドゥル [ʔnakit^ㇿtanadu ʔaragi^ㇿduru] (鳴きながら歩いている),「ナ^ㇿクピウトゥヌ「ブラ^ㇿヌ [ʔna^ㇿku pi^ㇿʔitunu ʔbura^ㇿnu] (鳴く人がいない),「ナ^ㇿクバ^ㇿソー ガマ^ㇿラハン [ʔna^ㇿku ba^ㇿso: gama^ㇿrahan] (鳴くときは悲しい),「ナキウ^ㇿタラ シウ「ムクトゥ [ʔna^ㇿkʊ^ㇿtara si^ㇿmu^ㇿkutu] (泣けばすむことだ),ク「マー ナ^ㇿキバ ミ「シャルム^ㇿヌ [kʊ^ㇿma: na^ㇿkiba mi^ㇿʃarumu^ㇿnu] (ここは、泣けばよいのに),「ハイシャ ナ^ㇿキ [ʔhaiʃa na^ㇿki] (早く泣け)。

ナ^ㇿフン [na^ㇿɸuŋ] (動)うむ(産む)、生む。

「ファ^ㇿ― 「ナヒ [ʔɸa^ㇿ: ʔnaçi] (子を生む)。

「ファ^ㇿ― 「ナハヌ [ʔɸa^ㇿ: ʔnahanu] (子は生まない),「インヌ ファ^ㇿ― ナ^ㇿヒ [ʔinnu ɸa^ㇿ: na^ㇿçi] (犬が子を生んだ),「イン― ファ^ㇿ― ナ^ㇿフン [ʔin: ɸa^ㇿ: na^ㇿɸuŋ] (犬も子を生む),「ファ^ㇿ― ナ^ㇿフバソー^ㇿ ク「チュラ^ㇿハン [ʔɸa^ㇿ: na^ㇿɸubaso: ʔkʊ^ㇿtsira^ㇿhan] (子を生む時は苦しい),「インヌ ファ^ㇿ― ナ^ㇿシタ^ㇿラ ピウ^ㇿトウカラ ヒ^ㇿーリ [ʔinnu ɸa^ㇿ: na^ㇿʃita^ㇿra pi^ㇿtukara çi^ㇿ:ri] (犬が子を生んだら一匹ください),「パイシャー ナヒャー [ʔpaiʃa: naça:] (早く生め)。

「ニ^ㇿキワーリー [ni^ㇿkiwa:ri:] (動)召しあがれ。「ファ^ㇿウン [ʔfa^ㇿuŋ] (食う)の敬語。

「ヌ^ㇿン [nu^ㇿŋ] (名)のみ(蚤)。

「ヌン ファ^ㇿーリ [nuŋ ɸa^ㇿ:ri] (のみにさされた)。「ヌン^ㇿ トウ^ㇿリ [nun^ㇿ tʊ^ㇿri] (蚤を捕る)。

「パ^ㇿイ [pa^ㇿi] (名)はえ(蠅)。

「ア^ㇿウバイ [ʔa^ㇿubai] (あおばえ、青蠅)。

「ア^ㇿウバイヌドゥ 「ブル [ʔa^ㇿubainudu ʔbu^ㇿru] (青蠅がいる)。「ファ^ㇿウ「ム^ㇿヌンガヤー 「パ^ㇿイ ビ^ㇿザ^ㇿシウナ [ʔɸa^ㇿu ʔmu^ㇿnungaja: ʔpa^ㇿi

bi^hdza^hsina] (食物には蠅を坐らせるな, 蠅をとまらせるな)。

「パイ [pai] (名)あし(足、脚)。

「パイ マギ^hー [pai magi^h:] (足を曲げる)。

「パイヌ ナーハー [painu na:ha:] (足が長い)。

「ウシ^hヌ 「パイ [ʔusi^hnu pai] (牛の脚)。

トウ^hリ^hヌ 「パイ [tu^hri^hnu pai] (鶏の脚)。

「マイ^hパイ [mai^hpai] (前足), 「シー^hパイ [ʃi:pai] (後脚)。

「バギウラ [bagira] (名)とかげ(蜥蜴)。

小さい蜥蜴から, 体長30センチほどの蜥蜴もいる。すべて「バギウラ [bagira] という。

「バギウラヌドゥ^h ブル [bagiranudu^h buru] (とかげがいる)。小さい蜥蜴は土中に棲息しているが、大型の蜥蜴は、森や林など、藪などの樹木を伐採した跡の枯枝や枯葉の下などに見られる。石垣の中などにも多く棲息している。

「バ^hシウ [ba^hsi] (名)わし(鷺)。かんむり鷺。

「ヤリカタガー [jarikataga:] (かんむりわし)のこと。この鳥が鳴くと天候が悪化するので、そう命名されたものらしいという。

「ヤリカタガヌ ナキッ^hシバ 「マ^hタ 「アミドゥ^hフー [jarikataganu naki^hʃiba ma^hta ʔamidu ɸu:] (かんむり鷺が鳴くのでまた雨が降るよ)。

「バタ [bata] (名)はらわた(腸)。

「ウン^hタヌ バタ [ʔun^htanu bata] (豚のはらわた), 「イユ^hヌ バタ [ʔiju^hnu bata] (魚のはらわた), 「イカ^hヌ バタ [ʔika^hnu bata] (イカのはらわた)。

「バッタ [batta] (名)いなご(蝗)。

「マ^hイヌ パー 「バツタン^hガ 「ファー^hリ「メーヌ [ma^hinupa: battaŋ^hga ɸa:ri me:nu] (稲の葉はバッタに食べられてしまった)。

「バツ^hツァヒ [bat^htsaçi] (動)魚などをこさえる。鱗を除去し、腹を切りひらいて、鰓や臓物を除去すること。

「イ^hユ 「バツ^hツァヒ [ʔi^hju bat^htsaçi] (魚をこさえなさい)。

「パ^レチウ [pa^レtsi] (名)はち(蜂)。

「アカ^レパチウ [ʔaka^レpatsi] (名)赤い蜂。フ^レマ^レンバチウ [fu^レma^レmbatsi] (名)すずめ蜂(熊蜂)。

「フ^レパチウ [fu^レpatsi] (名)黒い蜂。

「ガヤパチウ [gajapatsi] (名)かや蜂。小さくて、茅の中に巣を作っている。パ^レチウ^レヌ^レス^レ [pa^レtsi^レnu^レsu^レ] (蜂の巣)。

パ^レチウ^レア^レラヒナ [pa^レtsi^レʔa^レraçina] (蜂の巣を壊して蜂を騒がせるな、蜂を荒れさせるな。あばれさせるな)。

ハ^レチウ^レア^レラヒヤ^レア^レシウ^レピナ^レパラ^レ [ha^レtsi^レʔa^レraça^レʔasi^レpi^レna^レpa^レra^レ] (蜂の巣を壊して蜂をあばれさせて遊びに行こう)。竿の先に枯れた茅を束ねて火をつけ、蜂を焼き殺した。

「バッタ [batta] (名)ばった(飛蝗)。ばったの総称。

パ^レトウ [pa^レtu] (名)山鳩。

「アウパトウ [ʔaupatu] (名)青鳩。「ジウ^レパトウ [dzi^レpatu] (地鳩)。「キ^レンパトウ [ki^レmpatu] (金鳩)などがある。

ハ^レトウ [ha^レtu] (名)はと(鳩)。「アウバトウ [ʔaubatu] (青鳩)、「ジウ^レバトウ [dzi^レbatu] (じばと、野ばと)が多かった。豆を蒔いても、田に苗を蒔いても、これらがよく食い荒らした。一種の害鳥であった。

パ^レトウ^レグザ [pa^レtu^レgudza] (名)かぶとむしの幼虫(兜虫の幼虫)、カヤ葺き屋根を葺き替えする際、カヤが腐って泥状になった所に棲息している。

パ^レナンギ [pa^レŋangi] (名)じゃれ(戯)。

パ^レナンギ^レシー [pa^レŋangi^レsi:] (じゃれている)、「インヌ^レファ^レヌ^レパ^レナンギ^レシー [ʔinnu^レfa^レnu^レpa^レŋangi^レsi:] (子犬がじゃれている)。

パ^レニ [pa^レni] (名)はね(羽)。翼。羽毛。

トウ^レリウ^レヌ^レパ^レニ [tu^レri^レnu^レpa^レni] (鳥のはね)。

「パビル [pabiru] (名)蝶や蛾に対していう。区別しない。「ハビルともいう。

「パビルンドウ^レトウ^レピ^レブル [pabirundu^レtu^レpi^レburu] (蝶が飛んでいる)「パビルンドウ^レトウ^レピ^レル [pabirundu^レtu^レpi^レru] (蝶が飛んでいる)。

「パビル [pabiru] (名)ちょう(蝶)。ハビル [habiru] ともいう。

「パビルンドウ^レトウ^レビ^レル [pabirundu^レtubi^レru] (蝶が飛んでいる)、「ハビル

- ンドゥ ドゥビ^ル [「habirundu tubi^ルru] (蝶が飛んでいる)ともいう。
- 「ハ^ブ [「ha^ブbu] (名)へび(蛇)の総称。毒蛇には、「マ^ーハ^ブ [「ma^ー:habu] (毒蛇、真ハブの義)という。
- 「ガラサーハ^ブ [「garasa:ha^ブbu] (名)からすへび(無毒)。
- タ^クラ [ta^クkura] (青大将)無毒。
- 「ハ^ブヌドゥ ブル [「habu^ルnudu buru] (はぶがいる)。「マ^ーハ^ブンガ 「^ファーリ [「ma^ー:habunga 「^フa:ri] (毒蛇に噛まれた)。
- パ^ーモ^ーリ^ウ [pa^ーmo^ー:ri] (名)はまぐり(蛤)。
- 「ピ^ート^ウリ^ャ [「pi:tu^リja] (名)きりぎりす(蝨螋)。きりぎりすが家の中に飛んでくると縁起が悪いといわれている。これが家内に入ったら、捕らえて火に炙り、左手で外へ投げ捨てる。その際「昨日来い」というという。
- 「ピ^ート^ウリ^ャ ヤ^キシ^ティ プ^カディ^ンガ ナ^ンキ^リテ^ィリ 「ウ^ノ ヌ 「バ^ソー キ^ウヌ^ー 「ク^ーディ^ドウ ア^ユ [「pi:tu^リja: ja^キʃi^テi pu^カdingga nan^ンki^リʃi^テi^リ 「?u^ノnu 「baso: ʔ kʃi^テnu: 「ku:didu ʔaju] (蝨螋は焼いて外手に投げ捨てる。その際、昨日来いという)。火を持ってくる虫と信じられている。
- 「ビ^ーヤ [「bi:ja] (名)石垣島で「ピ^ースと言う鳥のこと。古い屋敷の雑木の中、森や林の雑木の中で、土の虫や昆虫類、木の実などを捕食していた。
- 「ビ^ーギ^ウシ^ウ [「bi^ーgiʔusɨ] (名)雄牛。
- 「ビ^ーギ^ウシ^ウ チ^ウカ^ナイ [「bi^ーgiʔusɨ tʃi^ウkanai] (雄牛を飼育する)。
- 「ビ^ーギ^ムヌ [「bi^ーgimunu] (名)雄。
- 「ビ^ーギ^トウ^リウ [「bi^ーgitu^リu^リ] (名)おんどり(雄鶏)。
- ピ^ウ「サ^ライ [pi^ウsa^ラrai] (名)フ^クグ^ティン^ナ [fu^クkugu^テinna] が尾を水面にたたくこと。黒トンボ(鬼ヤンマ)が水で性器を洗っていることを意味しているという。
- ピ^ウ「サ^ウク^ヒ [pʃi^ウsa^ウʔukuçi] (名)魚を三枚におろすこと。背骨と左右の身の部分に切りひらくこと。
- 「ビ^ージ [「bi^ーdzi] (動)すわる(坐る)、とまる。
- 「ビ^ーザ^ヌ [「bi^ーdzanu] (坐らない),ト^ウ「リ^ウ「ヌ 「キ^ーナ^ービ^ジ [tu^ウri^ウnu 「kina^ーbidzi] (鳥が木に止まった),「ビ^ジ「ン^ギシャ^ー「ド^ウル [「bidzi^ンgiʃa:「

duru] (とまりそうだ), トウ「リウ」ヌ「ビ」ズー「ユダ」ヌ「ネー」ヌ [tu' r i' nu 'bi' zu: 'juda' nu 'ne: nu] (鳥がとまる枝がない)。

「ア」ヌ ユダナー「ビ」ザバ ミ「シャ」ルヌ「ナー」 [ʔa' nu judana: 'bi' zaba mi' ʃa' runu 'na:] (あの枝にとまったらよいのになあ)。

「ム」シウカー「ビ」ジダラー カ「チュ」ミルン [mu' s i' ka 'bi' d zidara: ka' t s i' miruŋ] (もしとまったら捕らえる), 「ウマナ ビ」ジ [ʔumana bi' d zi] (そこにとまれ)。

ピ「ニ」ー [p i' n i:] (名)ひげ(髭、鬚)。

「ピビ」ジャヌ ピ「ニ」ー [p i b i' d z a n u p i' n i:] (山羊のひげ), カ「タ」ガシウヌ ピ「ニ」ー [ka' ta' gas i' nu p i' n i:] (ひめじの髯、魚《ひめじの仲間》の髯)。

「ピ」ビジャ [p i' b i d z a] (名)山羊。

「ビ」ギピビジャ [b i' g i p i b i d z a] (名)雄山羊。

「ミ」ーピビジャ [m i: p i b i d z a] (名)雌山羊。

「ピビ」ジャ チウ「カナイ」ブル [p i b i' d z a t s i' k a n a i' b u r u] (山羊を飼っている)。

「ファ」ー [ʔ a:] (名)子、子供、ひな(雛)。

トウ「リウ」ヌ「ファ」ー [t u' r i' nu 'ʔ a:] (鶏の雛)。

トウ「リウ」ヌ「ファ」ー「シウ」ダヒ [t u' r i' nu 'ʔ a: 's i n d a ʧ i:] (鶏が雛をかえず)。

「ファ」ウン [ʔ a' u ŋ] (動)食べる。かじる。

「ウヤン」チュヌ「マ」イハク「ファ」イ [ʔ u j a n' t s u n u 'm a' i h a k u 'ʔ a' i] (鼠が米箱をかじる)。

「ウヤン」チュヌ ア「ッ」コン「ファ」イ [ʔ u j a n' t s u n u ʔ a k' k o n 'ʔ a' i] (鼠が芋をかじる、喰う)。

「ファ」ーヌ [ʔ a: n u] (食べない、かじらない)。

「ファ」イ [ʔ a' i] (かじた)。「ムカソー ウヤン」チュヌ「シン」ザー「ファ」イ [m u k a s o: ʔ u j a n' t s u n u' s i n d z a: 'ʔ a' i] (昔は鼠が砂糖黍をかじた), 「ファ」イナ [ʔ a' i n a] (かじるな、食うな)。

「ファイ」タハヌ [ʔ a i' t a h a n u] (食べたい、かじりたい), 「イー」ファ「イ」ナー

「ʔi: faʔina:」(ご飯を食べに行く),「バーンドゥ ファウ」[ʔba:ndu faʔu] (私が食べる),「バヌン ファウン」[ʔbanun faʔuŋ] (私も食べる)。

「ホー バソー タヌシミー」[ʔho: baso: tʔaʔnuʃimi:] (食べる時は楽しみだ),「ファウ ヒトゥヌ ウーハヌ」[ʔfaʔu çitunu ʔu:hanu] (食べる人が多い),「ファイバ ミシャルムヌ」[ʔfaʔiba miʃarumuʔnu] (食べればいいのに),「ファイヤー」[ʔfaʔija:](食べなさい),「ウヌスク ウッサ ハリバー ファイバ ミシャルムヌ」[ʔunusuʔku ʔussa hariba: faʔiba miʃarumuʔnu] (こんなにたくさんあるから、食べればよいいのに)。

「ニキ」[ʔniʔki] (召し上がれ)。尊敬語。

「フイ」[ʔfui] (動)かみつく(噛付く)。

「インヌ トゥリウ フイ」[ʔinnu tuʔri ʔfuʔi] (犬が鳥を噛む),「マヤヌ ウヤンチュ フイ」[ʔmajanu ʔujantʃu fuʔi] (猫が鼠を捕らえる、噛む),「クヌ マヤー ウヤンチュ トゥラヌ」[ʔkuʔnu ʔmaja: ʔujantʃu tʔuʔranu] (この猫は鼠を捕えない)。

「フー」[ʔfu:] (名)糞。鶏のふん(糞)。

「ムシウヌ フー」[ʔmusiʔnu ʔfu:] (虫の糞)。

「トゥリウヌ フー」[ʔtʔuʔriʔnu ʔfu:] (鶏の糞)。

「ウシウヌ フー」[ʔusiʔnu ʔfu:] (牛の糞)。

「ウシウヌ フーバフンタリー」[ʔusiʔnu ʔfu:ba funʔtari:] (牛の糞を踏みつけた)(若年層)。

「ウシウヌ フォー フンタリー」[ʔusiʔnu ʔfo:ʔ funtari:] (牛の糞を踏みつけた)(老年層)。

「ブー」[ʔbu:](名)しっぽ(尻尾)。牛や馬などの哺乳類の尻尾をいう。「ウシウヌ ブー」[ʔusiʔnu ʔbu:] (牛の尾、しっぽ)。「ブー」ヌ「ンチウカハ」[ʔbu:ʔnu ʔntsʔikaha] (しっぽが短い)。若い世代では、「ズー」[ʔdzu:] という人もいる。

「フク」[ʔfʔku] (名)ふぐ(河豚)。古見の人はフクを食べない。

「フクグティンナ」[ʔfʔkuguʔtinna] (名)黒いトンボ(鬼ヤンマ)。尻尾で水面をたたく動作をする。稲刈りの頃によく発生する。

「ブクユー」[ʔbukuʔju:] (名)うなぎのような形をした魚で、有毒の針をもって

いるという。

プ^ス [pu^{su}] (名)ヒル。山ひる。田のひる。

「ヤマプス [ʔjamapusu] (名)山ひる。田のヒルよりも小さく、約3センチ程の体長で、ピョンと飛びはねて、人や動物の足につき、血液を吸う。

フ^{チウ} [fu^{tsi}] (名)口、くちばし(嘴)。

「トゥ^{リウヌ} フ^{チウ} [tu^{rinu} fu^{tsi}] (鳥の嘴)。

フ^{ナイ} [fu^{nai}] (動)交尾する。セキレイが尾を上下に動かすこと。

「フム [ʔfumu] (名)雲。

フ^ム [fu^{mu}] (名)蜘蛛。

フ^ム^ヌ 「スー [fu^{mu}nu^{su}] (蜘蛛の巣)。

「フン^{ダツキウ} [ʔfun^{datsuki}] (名)やもり(守宮)。

「フン^{ダツキウ}^ヌ 「ナ^キ [ʔfun^{datsukinu} na^{ki}] (守宮が鳴く)。「フン^{ダツキウ}^{ンドウ} 「ティンジューナ^{ブル} [ʔfun^{datsukindu} tindzuna^{buru}] (やもり《守宮》が天井にいる)。

「マヤ [ʔmaja] (名)ねこ(猫)。

「マヤ^ヌ ファ^{ナー} ナヒー [ʔmajanu ʔa^{na}: naçi:] (猫が子を生んだ)。

「マヤ^ヌ ファ^{ナー} [ʔmajanu ʔa^{na}:] (猫の子)。

「ファ^{ナー}マヤー [ʔʔa^{na}: maja:] (名)子猫ともいう。

「フーマヤ [ʔfu:maja:] (名)黒猫。黒毛の猫。

「マユ [maju] (名)まゆ(繭)。

「カイグ^ヌ マユ ツクリー [kaigunu maju tsukuri:] (蚕が繭を作っている)。

「マ^{リルン} [ma^{rirun}] (動)生まれる。

ミー^ダ マ^ル^ヌ [mi:^{da} ma^{runu}] (まだ生まれない)「ミードウン^{ファー}^ヌ マ^{リル} [mi:dunʔa:nu ma^{riru}] (女の子が生まれる)、「ビキ^{ドウン}「マリ^{ルン} [biki^{dum} ma^{ri}ruⁿ] (男も生まれる)「ファ^{ナー}^ヌ「マリ^ル「バソーパダ^ヌ アカ^{ナー} ナリー [ʔʔa^{na}:nu ma^{ri}ru baso: padanu ʔaka^{na}: nari:] (子が生まれる時は肌が赤くなっている)、「パイ^{シャー} マリ^リ [paiʃa: ma^{ri}ri] (早く生まれよ)。

パイ^{シャー} マリ^{ダラ} ミ^{シャル}^ム^ヌ [paiʃa: ma^{ri}dara mi^{ʃaru}munu] (早く生まれたらよいのに)。

「マन्दル」 [「mandaru】 (名)つばめ(燕)。

「マन्दルヌ ヤーヌ ピ⁷サスナ 「スー⁷ チウクリ [「mandarunu ja:nu pi⁷ sasuna 「su:」 tsikuri] (燕が軒に巣を作っている)。

「ミー⁷ウシウ [「mi:」⁷usi] (名)めうし(雌牛)。

「ミーウシウ⁷ヌ 「ファ⁷ー ナ⁷ヒ [「mi:」⁷usi⁷nu 「fa:」⁷na⁷çi] (雌牛が子を産んだ)。

「ミー⁷ツ⁷ス [「mi:s」⁷su] (名)めじろ(目白)。とりもち(鳥糞)で目白を捕獲して遊んだ。

「ム⁷チウサリ 「ミー⁷ツ⁷ス 「ダク⁷ワーヒ [「mu」⁷tsisari 「mi:s」⁷su 「dakkwaçi] (鳥糞で目白をくっつけて捕えよ)。若年層では、メジロという。

「ミー⁷ツ⁷ス⁷カグ [「mi:ssu」⁷kagu] (目白の鳥籠)。

「ミー⁷ムヌ [「mi:munu】 (名)めす(雌)。

「ミー⁷トウリウ [「mi:t'uri] (名)めんどり(雌鳥)。

「ミミ⁷チウ [「mimi」⁷tsi] (名)みみず(蚯蚓)。

パ⁷タギヌ ミミ⁷チウ [p'a⁷taginu mimi⁷tsi] (畑のみみず)。

「ム⁷シウ [「mu」⁷si] (名)うじ(蛆)。

「ム⁷シウ 「シウンディー [「mu」⁷si 「sindi:] (うじがわいた)。

「ム⁷シウ [「mu」⁷si] (名)毛虫。

「ム⁷シウ [「mu」⁷si] (名)むし(虫)の総称。

「ム⁷シウンガ ッ⁷サリー [「mu」⁷singa s⁷sari:] (虫にさされた),「ドク⁷ムシウ [「dukumusï] (毒虫)。

「ム⁷チウ⁷(一)ニー [「mutsi」⁷(:):ni:] (名)とりもち(鳥糞)の木。種類は多い。「アサシウ [「?asasi] の中で鳥糞のとれる種類の樹木を「ム⁷チウ⁷ニーという。この樹皮を搗いて表皮を取り去り,粘質の糞を作る。これを竹竿の先端につけて小鳥を捕獲する。

「ム⁷ツ⁷チウンキー [「mut」⁷tsigki:] (名)糞の木ともいう。

「ム⁷ンダニ [「mundani] (名)魚を釣る際の餌。釣り餌。

「ム⁷ンダニ⁷ カ⁷キ⁷ー 「イ⁷ユ 「ファ⁷ーヒー [「mundani」⁷ ka⁷ki: 「?i'ju 「fa:çi:] (釣り餌をかけて、魚を釣りなさい)。

「メ⁷ー⁷ジル⁷カ⁷ー⁷ジル [「me:」⁷dziru「ka:」⁷dziru] (名)小形のせみ(蟬)。鳴き声が

そのように聞こえるので、子供たちがそのように命名したという。小浜の人には、その鳴き声が、「ペン^ㇿドゥル [pen^ㇿduru] と聞こえるという。それで、「ペン^ㇿドゥルと命名されたという。

「ヤマヌ^ㇿクーザ [jamanu^ㇿku:dza] (名)山に棲息する小型の亀。セマルハコガメ。西表の山中に多く棲息している。

「ヤマヌクーザヌドゥ^ㇿブル [jamanuku:dzanudu^ㇿburu] (セマルハコガメがいる)。

「ンマ [ʔmma] (名)うま(馬)。

「ンマヌドゥ^ㇿブル [ʔmmanudu bu^ㇿru] (馬がいる),「クンナーンマヌ^ㇿブタル [kunna: ʔmmanu^ㇿbutaru] (古見には馬がいた)。

「ビ^ㇿギンマ [bi^ㇿgi mma] (名)雄馬。

「ミーンマ [mi:mma] (名)めうま(雌馬)。

「ファ^ㇿーンマ [ʔa^ㇿʔmma] (名)子馬。

「ンマヌ^ㇿファー [ʔmmanu^ㇿʔa:] (名)馬の子。子馬。普通はこのように言う。

「ンマヌ ファ^ㇿーヌ 「マ^ㇿリー [ʔmmanu ʔa^ㇿ:nu 「ma^ㇿri:] (馬の子が生まれた)。

「ビ^ㇿギンマユ チウ^ㇿカナイ [bi^ㇿgimmaju tʃi^ㇿkanai] (雄馬を飼う)。

「ミーンマ^ㇿ チウ^ㇿカナバドゥ マ^ㇿシウ [mi:mma^ㇿ tʃi^ㇿkana:badu ma^ㇿʃi] (雌馬を飼った方がよい)。

「ンカザ [ʔŋkaza] (名)むかで(百足)。

「ムカザ [mkadza] (百足)とも発音する。

「ムカザン ファ^ㇿーリ 「ヤミナラヌ [mkadzaŋ ʔa^ㇿ:ri 「jaminaranu] (百足に噛まれて痛い)。

分野11 人間関係

「ア^ㇿマイ [ʔa:mai] (動)ふざける(戯)。

「アイ [ʔai] (名)けんか(喧嘩)。動詞「アウン(喧嘩する)」の連用形から転成した名詞。

「アウン [ʔaun] (動) 喧嘩する。

「グシ ファ¹イ 「アイ¹ブロ [ʔguʃi ɸa¹i ʔai¹buro] (酒を飲んで喧嘩している)。

「アザマ [ʔadzama] (名) 叔父。父の弟。母の弟。

「アザマ¹ー ツ¹「マイドゥ ワーリヤー [ʔadzama¹: ts¹u¹maidu wa:rja:] (叔父さん、どこへいらっしゃいますか)。

「アザマ [ʔadzama] (名) 伯叔父。おじさん。

「ク¹ヌ ピットー 「バー¹ アザ¹マ [k¹nu¹ pito: ʔba: ʔadza¹ma] (この人は私のおじ《伯叔父》です), 「アザマ¹ー¹ チウマイドゥ ワーリヤー [ʔadzama: ʔtsimaidu wa:rja:] (叔父さん、どこへ行かれますか)。

「ウブアザマ [ʔubuʔadzama] (伯父、長男に当たるおじさん)。次からは、すべて、アザマという。

「アツ¹カピウ [ʔatsu¹kap^si] (名) 厚紙。

「アツ¹カピウ 「カ¹イ¹キー イー¹ カ¹キ [ʔatsu¹kap^si ʔka¹i¹ki: ʔi: ʔka¹ki] (厚紙を買ってきて絵を描きなさい)。

「アッタ¹ラハン [ʔatta¹rahan] (形) かわいい(可愛い)。

「アッパ [ʔappa] (名) 祖母、伯叔母。おばあさん。

「ク¹ヌ ピットウドゥ 「バー アッパ¹ユー [k¹nu¹ pitudu ʔba: ʔappa¹ju:] (この人が私の祖母です), アッ¹パー マーヌムヌ¹ タ¹ブリ [ʔap¹pa: ma: numunu¹ ta¹buri] (おばあさん、おやつをください)。

「アトゥ¹トゥリウ [ʔatu¹turi] (名) 跡とり。家のあととり。家督相続人。

「アバサ [ʔabasa] (名) おてんば(御転婆)、おてんば娘。活発すぎて女らしいつつしみが無い女の子。

「ク¹ヌ¹ ファー 「アバサナリ¹ ピウ¹トゥ¹ンガ キ¹ラ¹ーリ [k¹nu¹ ɸa: ʔabasanari¹ p^si¹tu¹nga ki¹ra¹:ri] (この娘は、おてんばになって人に嫌われている)。

「アブチ [ʔabutʃi] (名) 祖父。伯叔父。おじいさん。

「バ¹ナー ア¹ブチエー¹ ミー¹ダ ゲンキ¹ヤリ オ¹ルン [ba¹na: ʔa¹butʃe: ʔmi: ʔda genki¹jari o¹run] (私の祖父は、まだ元気でいらっしゃる), 「ク¹ヌ¹ ピットウドゥ 「バー¹ アブチ¹ユ [k¹nu¹ pitudu ʔba: ʔabutʃi

「ju】(この人が私の祖父です),「アブチェー」ウ「キワーリ」シタニー「ラ
 [「ʔabutje:」 ʔu「kiwari」ʃita ni:「ra】(おじいさん、おきられましたか)。

「ア¹マイ [「ʔa¹mai】(名)あまえ(甘え)。

「アマイ¹ルン [「ʔamai¹run】(甘える)の連用が転成してなった語である。

「ファ¹ー「ウヤン¹ヤー「アマ¹イルン [「ʔa¹:「ʔujan¹ja:「ʔma¹irun】(子供が親に甘える)。

「アンマーマー [「ʔamma:ma:] (名)三女、「姉っこ、小姉」の義か。

「イー [「ʔi:] (名)絵。

「イー¹カ¹キ [「ʔi:」 ka¹ki】(絵を描く)。

「クリヨンガギ イー¹カ¹キ [「kurijongagi ʔi:」 ka¹ki】(クレヨンで絵を描け)。

「イーカク¹ムヌ ジョー「ズ [「ʔi: kaku¹munu dzo:「dzu】(絵を描くのが上手だ)。

「イーヤ [「ʔi:ja】(名)父、お父さん。名称、呼称も同じ。

「クリ¹ドゥ「バー イーヤ「ユー [「kuri¹du「ba: ʔi:ja「ju:] (これが私の父です)。

「イーヤ マイ¹ドゥ「ワーリヤー [「ʔi:ja mai¹du「warja:] (お父さん、どこへいらっしゃるのですか)。

「イチク [「ʔitʃiku】(名)従兄弟。いとこ。

「イチクキョーダイ [「ʔitʃikukjo:dai】(従兄弟)。

「イミルン [「ʔimirun】(動)ねだる(強請する)、強要する。

「アマヌ イミラリヌ ナラヌ [「ʔamanu ʔimirarinu naranu】(あまりにもねだられて(強要されて)大変だ。どうにもならない)。

「ジン イミラリー [「dʒin ʔimirari:] (お金をせびられる。強請される)。

「イルカピウ [「ʔirukapʰi】(名)色紙。

「イルカピウカ¹イ¹ク¹ー [「ʔirukapʰi ka¹i¹ku:] (色紙を買って来い)。「イルカピウサー¹ミー¹ヌ [「ʔirukapʰisa:」 mi:「nu】(色紙はないよ)。

「イン [「ʔin】(名)縁。縁故。人と人の縁。

「イ¹ンムスピー [「ʔi¹m musupi:] (連)縁を結ぶ。「インムスピー¹スン [「ʔimmusupi: sun】(縁結びをする)。

「イン⁷キュ [ʔiŋ⁷kju] (名)いんきょ(隠居)。

「イヤー⁷メー⁷ウイピットゥ⁷ナリ⁷イン⁷キュ⁷シー⁷「ブリミヌ [ʔija: me: ʔ uip̚itu nari ʔiŋ⁷kju ʃi: ʔburiminu] (お父さんは年寄りになって隠居されてしまった)。

「ン⁷ナー⁷「ミー⁷ダミー⁷ダ⁷イン⁷キュ⁷ス⁷ー⁷トウ⁷「ソー⁷ ナ⁷リ⁷ウ⁷ラ⁷ヌ [ʔn: ʔna: ʔmi:dami:da ʔiŋ⁷kju su: tu⁷so: ʔ na⁷ri ʔu⁷ra⁷nu] (お母さんは、まだまだ隠居する年ではない)。

「イン⁷ピツ [ʔimpitsu] (名)鉛筆。

「イル⁷イン⁷ピツ [ʔiruimpitsu] (名)色鉛筆。「イン⁷ピツ⁷トウ⁷ギ [ʔimpitsu tugi] (鉛筆を削れ《研げ》),「イン⁷ピツ⁷トウ⁷イ⁷ナ [ʔimpitsu⁷ tui⁷na] (鉛筆を削るな),「バー⁷イン⁷「ピツ⁷トウ⁷ー⁷ヌ [ba: ʔimp̚i⁷tsu⁷ tu: ʔnu] (私は鉛筆を削らない),「イ⁷ピツ⁷トウ⁷イ⁷ッ⁷タ⁷ハン [ʔimp̚itsu⁷ tuit⁷t'ahaŋ] (鉛筆を削りたい),「イン⁷ピツ⁷トウ⁷イン [ʔimpitsu tu⁷iŋ] (鉛筆を削っている)。

「バー⁷トウ⁷ン [ba: ʔtu:ŋ] (私が削ります)。「イン⁷ピツ⁷トウ⁷ー⁷ピ⁷ットゥ⁷ン⁷「ブラ⁷ヌ [ʔimp̚itsu tu: ʔp̚itum ʔbura⁷nu] (鉛筆を削る人もいない)。「イン⁷ピツ⁷トウ⁷イ⁷ッ⁷サ⁷ヌ [ʔimpitsu tui⁷ssanu] (鉛筆を削りきれない)。「ダ⁷ー⁷トウ⁷イ⁷ダ⁷ラ⁷「バ⁷ヌ⁷ン⁷トウ⁷ン [da: ʔtuida⁷ra: ʔbanun tu:ŋ] (君が削ったら私も削る),「パイ⁷シャ⁷イン⁷ピツ⁷トウ⁷イ⁷ヤ [paiʃa ʔimpitsu tuija] (早く鉛筆を削れ)。

「ウイ⁷ピットゥ [ʔuip̚itu] (名)としより(年寄)。

「ウヤ⁷ン⁷メー⁷ウイ⁷ピットゥ⁷ナリ⁷ミー⁷ヌ [ʔujam me: ʔuip̚itu narimi: ʔnu] (親も年寄りになってしまった),「ウイ⁷ピット⁷ー⁷チャ⁷ン⁷ダ⁷ラ⁷ハー⁷シー⁷「ウシ⁷リ [ʔip̚ito: ts̚indaraha: ʃi: ʔuʃi⁷ri] (年寄りは大切にするものだ、親切にしてさし上げなさい),「ウイ⁷ピット⁷ー⁷タ⁷カラ⁷ドゥ⁷ラー [ʔuip̚ito: ʔ t'a⁷kara⁷ du⁷ra:] (年寄りは宝だよ、大切だよ)。

「ウ⁷クナー⁷リ [ʔu⁷kuna:ri] (名)いじめ(虐)。いびること。

シ⁷トウ⁷ウヤ⁷ン⁷ガイ⁷「ウ⁷クナー⁷リ [ʃi⁷tu⁷ʔujangai ʔu⁷kuna:ri] (姑にいびられる)。

「ユー⁷ハ⁷ル⁷ム⁷ヌ⁷バ⁷「ウ⁷ク⁷ナイ [ju:harumu⁷nuba ʔu⁷kunai] (弱い者をいじめる)。

「ユーハル^ㄩムノー^ㄩ 「ウ^ㄩクナウナ^ㄩ ドウ^ㄩラ^ㄩ [「ju:haru^ㄩ muno: 「?u^ㄩkunauna du^ㄩra] (弱い者はいじめるなよ)。「ウ^ㄩヌ^ㄩ 「ファ^ㄩー^ㄩ 「イチウーン^ㄩ ユーハル^ㄩムヌタンガー^ㄩ 「ウク^ㄩナイブル^ㄩ [「?u^ㄩnu^ㄩ 「Φa^ㄩ: 「?itsu:n^ㄩ ju:haru^ㄩ munutanga: 「?uku^ㄩnaiburu] (この子は、いつも弱い者だけいじている)。「バー^ㄩ ユーハル^ㄩムノー^ㄩ 「ウク^ㄩナーヌ^ㄩ [「ba: ju:haru^ㄩmuno: 「?uku^ㄩna:nu] (私は弱い者はいじめない)、「ユーハル^ㄩピットウ^ㄩ 「ウク^ㄩナウムノー^ㄩ 「フントウーヌ^ㄩ バラハル^ㄩクトウ^ㄩ [「ju:haru^ㄩpītu^ㄩ 「?uku^ㄩnaumuno: 「funtu:nu baraharu^ㄩkūtu] (弱い人をいじめるのは本当に悪いことだ)。「ウツ^ㄩマー^ㄩ [「?utsu^ㄩma:] (名)「内孫」の義。直系の孫。対語、フ^ㄩカマー^ㄩ [Φu^ㄩkama:] (外孫)。

「ウトウザ^ㄩ [「?utudza] (名)親類、親戚。同族。

「弟兄」の義か。同一親から生まれた「弟兄」の関係にある同族意識を表した語であろう。「ウヤク^ㄩ [「?ujaku] と似た意味をもつ」という。

「ダー^ㄩハ^ㄩ ヤー^ㄩトー^ㄩ ウトウザドウ^ㄩ ナリ^ㄩルドウ^ㄩラ^ㄩ [「da:ha ja:to: ?utudzadu nari^ㄩru du^ㄩra] (君の家とは親戚になっているよ)。

「ウトウドウ^ㄩ [「?utudu] (名)弟。妹。弟妹に言う。

ク^ㄩレ^ㄩー^ㄩ 「バー^ㄩ ウトウドウ^ㄩ [kū^ㄩre: 「ba: ?utudu] (これは私の弟です)。

「ウブアザマ^ㄩ [「?ubu?adzama] (名)伯父。父の兄。母の兄。

「ウブアッパ^ㄩ [「?ubuappa] (名)曾祖母。ひおばあさん。「ウーファー^ㄩ [「?u:Φa] (曾祖母)ともいう。「ウーパー^ㄩ [「?u:pa:] (曾祖母)が転訛したものかという。「ク^ㄩヌ^ㄩ ピットウドウ^ㄩ 「バー^ㄩ ウブアッパ^ㄩ 「ユー^ㄩ [「ku^ㄩnu pītudu 「ba: ?ubuappa: 「ju:] (この人が私の曾祖母です)。

「ウブアブチ^ㄩ [「?ubuabutji] (名)曾祖父。ひおじいさん。

ウ^ㄩブイルン^ㄩ [?u^ㄩbuiruŋ] (動)覚える。記憶する。「ジウ^ㄩー^ㄩ ウ^ㄩブイルン^ㄩ [「dzi: ?u^ㄩbuiruŋ] (字を覚える)。「バー^ㄩ ウブー^ㄩ 「ヌ^ㄩ [「ba: ?ubu:「nu] (私は覚ええない)、「バー^ㄩ ウ^ㄩブイ^ㄩブサ^ㄩ 「ヌ^ㄩ [「ba: ?u^ㄩbui^ㄩbusa^ㄩnu] (私は覚えきれない)、「ジウ^ㄩー^ㄩ ウ^ㄩブイ^ㄩブサン^ㄩ [「dzi: ?u^ㄩbui^ㄩpuŋ] (字を覚えたい)、「ウ^ㄩブイ^ㄩッタハン^ㄩ [?u^ㄩbuittahaŋ] (覚えたい)、「ミナー^ㄩ ジウ^ㄩー^ㄩ 「ウブ^ㄩイン^ㄩ [「mina: dzi: 「?ubu^ㄩiŋ] (今、字を覚えている)、「クヌ^ㄩ スコー^ㄩ ウブ^ㄩイラリ^ㄩルン^ㄩ [「kunu:sko: ?ubuirari^ㄩruŋ] (これくらいは覚えられる)。

ク「レ」ー「バー」ウブイ「ルン」 [k'ʌ' r̄ eː ʔbaː ʔubuiʔruŋ] (これは私が覚える),「ムカシウヌ」クトウ「ウブイル」ピットウヌ「ブラ」ヌ [mukas̄i ŋ u kʌtu ʔubuiru ʔiʔtunu ʔbura ʔnu] (昔のことを覚えている人がいない)。「ジウ」ー「ウブイル」ピットウン「ブ」ラヌ [dʒiː ʔu ʔbuiru ʔiʔtum ʔbu ʔranu] (字を覚える人もいない)。「ダ」ー「ウブイダ」ラ「バヌン」ウブイルン [daː ʔu ʔbuida ʔra ʔbanuŋ ʔubuiruŋ] (君が覚えたら私も覚える),「イカスク」ウブーバン「マタ」バシウ「キドウ」スー [ʔikasuku ʔubu:bam ʔmata ʔbas̄i ʔkidu suː] (いくら覚えてもまた忘れる),「クッペー」ヤッ「ティン」ウブイ「リ」 [kuppeː ʔjat ʔtiŋ ʔubui ʔri] (これだけは必ず覚えなさい)。

「ウブチャ」 [ʔubutʃa] (名)一番上の兄。長兄。

「ウブブア」 [ʔububua] (名)伯母、父の姉、母の姉。

「ウブブアー」ツ「マイドゥ」ワーリヤー [ʔububuaː ʔts'ʌ ʔmaidu warjaː] (伯母さん、どこへいらっしゃるのですか)。

「ウブブザ」 [ʔububudza] (名)ひとりもの(独身者)。特に男性で結婚適齢期を過ぎても未婚のままにいる者。

「ウブピットウ」 [ʔubup̄iʔtu] (名)おとな(大人)、体の大きな人。大柄の人。

「メー」リッ「パニ」ウブピットウ「ナリ」シタ [meː ʔrip ʔpani ʔubup̄iʔtu nari ʔʃita] (もう立派に大人になった),「クズマデー」ヤラビ「ガヤーデ」ウムイ「ブタラー」メー「ウブピットウ」ナリ「シタ」 [kudzumadeː jarabi ʔgajaːde ʔumui ʔbutaraː ʔmeː ʔubup̄iʔtu nari ʔʃita] (去年までは子供と思っていたのに、もう大人になった)。

「ウブンマ」 [ʔubumma] (名)長女。「大姉」の義か。

「ウヤ」 [ʔuja] (名)おや(親)。

「バー」ウヤ [ʔbaː ʔuja] (私の親)。

「バー」フ「タ」ウヤ [ʔbaː ʔɸʌ ʔta ʔuja] (私の両親),「バー」ウヤー「フ」タルナー「ガンジョー」 [ʔbaː ʔujaː ʔɸʌ ʔta ʔrunaː ʔgandʒoː] (私の親は二人とも頑丈です。元気です)。

カ「タウヤー」メー「ウリミー」ヌ [k'a ʔtaujaː meː ʔurimiːnu] (片親は、もういらっしゃいません),「マー」ラヒ「ミー」ヌ [maː ʔraçi miː ʔnu] (亡くなった)。

「ウヤク」[ʔujaku] (名)親類。「親子」の義か。

「ダ」ハ 「ヤト」ー ウヤクドゥ ナリ「ルド」ラ [daʔha ʔjato:ʔujakudu nariʔru duʔra] (君の家とは親類(親戚)関係になっているのだよ)。

「イヤ」カタヌ 「ウヤク」 [ʔijaʔkatanu ʔujaku] (父方の親類)。

「ンナ」カタヌ 「ウヤク」 [nnaʔkatanu ʔujaku] (母方の親類)。

「ウヤピットゥ」[ʔujapitu] (名)先祖。祖先。

「ウヤピットゥユ」 ク「ユ」ー スン [ʔujapitujuʔ kʰuʔjuʔ: sun] (先祖を供養する)。

「ガーグ」スン [ga:guʔsun] (動)おぶる、おんぶする。幼児がだだをこねて

おんぶされるときに用いる。幼児語。山から木を背負って来ることにも、

「ガーグ」という。

カ「クン」[kaʔkuŋ] (動)書く。

「バー」カカヌ [ba:ʔkakanu] (私は書かない)。ピウ「トゥムツサ」カ「キ」ミタ「ハン」 [piʔtumussaʔ kaʔkiʔmitaʔhaŋ] (一度は書いてみたい)。

「アヌ」ピットー 「ジウ」ー カ「キ」ブルン [ʔanuʔ piʔto: ʔdziʔ: kaʔkiʔburuŋ] (あの人は字を書いている)。クリ「ナー」カ「クナ」 [kʰuʔiʔna: kaʔkuʔna] (これには書くな)、「バー」カカ「ヌ」 [ba:ʔkaʔkaʔnu] (私は書かない)。

「ジウ」ー カ「クピットゥ」ヌ 「ブラ」ヌ [dziʔ: kaʔkupituʔnu ʔburaʔnu] (字を書く人がいない)。「ジウ」ー カ「キバ」ミシャル「ム」ヌ [dziʔ: kaʔkiba miʔaruʔmunu] (字を書けばよいのに)、「ダ」ー カ「キウツタ」ラ 「バヌン」カ「クン」 [daʔ: kaʔkʰittaʔra ʔbanuŋʔ kaʔkuŋ] (君が書いたら私も書く)。「

イカスク カカバン」ウブイラル「ヌ」[ʔikasuku kakabaŋʔ ʔubuiraruʔnu] (いくら書いても覚えられない)、「パイシャ」カ「キヤ」 [paiʔjaʔ kaʔkja:] (早く書け)。

カ「サナイウピウ」[kaʔsanaiʔubi] (名)おぶいひも。おぶり帯。

カサナイ「ルン」[kaʔsanaiʔruŋ] (動)おんぶする。

カ「サ」マハン [kaʔsaʔmahaŋ] (形)うるさい(五月蠅)。わずらわしい(煩)。

「ウトウ」ヌ 「マイハヌ」カ「サ」マハー [ʔutuʔnu ʔmaihanuʔ kaʔsaʔmaha:] (音が大きくてうるさい)。カ「サ」マハー「ダラ」 ン「ジパッタ」ル [kaʔsaʔmaha:ʔdaraʔ ʔnʔdzipattaʔru] (うるさかったので出ていった)、タダー「イ」カ「サ」

マハー「ナリ」シタ [tada:ʔiʔ kəʔsaʔmaha:ʔnariʔʃita] (だんだんとうるさくなった)。

「キューヤメー」トゥ「クニ」カ「サ」マハー「ダル」 [ʔkju:ja me:ʔ tuʔkuniʔ kəʔsaʔmaha:daru] (今日はもう、特に、うるさかった), 「キューン」カ「サ」マハー「ダル」 [ʔkju:ŋʔ kəʔsaʔmaha:daru] (今日もうるさい)。

カ「タカナ」 [kəʔtakana] (名)片仮名、仮名文字。(標準語)

「カ」ニパンチ [ʔkaʔnipantʃi] (名)もうろく(耄碌)。「イーヤン」トゥ「シウ」トゥ「リウ」カ「ニパンチ」ミー「ヌ」 [ʔʔi:janʔ tuʔsɯːturiʔ kaʔnipantʃi mi:ʔnu] (お父さんも年をとって耄碌してしまった), 「バ」ナ「イヤー」ガン「ジュー」 [baʔnaʔʔija:ʔ ganʔdʒu:] (私の父は頑丈です。元気です), ク「リ」ドゥ「バー」イー「ヤ」 [kɯʔriʔduʔba:ʔʔija] (この人が私の父です), 「イーヤ」チュ「マ」イドゥ「ワー」チャー [ʔʔi:jaʔ tʃiʔmaʔiduʔwa:ʔrja:] (お父さん、どこへいらっしゃるの)。

カ「バン」 [kaʔbaŋ] (名)かばん(鞆)。

「ハイヌカバン」 [ʔhainukabaŋ] (名)「背囊かばん」の義。ランドセルのこと。

「カ」ピウ [ʔkaʔpʰi] (名)紙。

「カ」ピウ「ネー」ヌ [ʔkaʔpʰiʔne:nu] (紙がない)。「カ」ピウサー「ウ」スハー「ルン」 [ʔkaʔpʰi:sa:ʔuʔsuha:ruŋ] (紙はたくさんある)。

「カ」ピウ「ン」「ミー」ヌ [ʔkaʔbʰimʔmi:nu] (紙もない)。「カ」ピウサー「ン」「ミー」ヌ [ʔkaʔbʰi:sa:mʔmi:nu] (紙さえもない)。「カ」ピウ「ピウ」トゥ「イラ」サー「ン」「ミー」ヌ [ʔkaʔpʰiʔpʰiʔtuiraʔsa:mʔmi:nu] (紙一枚すらない)。

カンガイ「ルン」 [kaŋgaiʔruŋ] (動)考える。

「カンガウ」ヌ [ʔkaŋgaunu] (考えない), 「カンガイラル」ヌ [ʔkaŋgairarunu] (考えられない), 「カンガイナ」 [ʔkaŋgaina] (考えるな), 「ウ」ヌク「トー」メー「カンガイ」ナ [ʔuʔnuʔkɯʔto: me:ʔ kaŋgaiʔna] (そのことはもう考えるな), 「バ」ヌン「ユ」ヌムヌドゥ「カン」ガイ「ブル」 [ʔbanuŋ junumunuduʔ kaŋgaiʔburu] (私も同じことを考えている), ク「レ」ー「バー」カンガイ「ルン」 [kɯʔre:ʔba:ʔkaŋgaiʔruŋ] (これは私が考える), カン「ガイル」ピウ「トゥン」「ブラ」ナー「ナリ」ミー「ヌ」 [kaŋgaiʔruʔpʰitumʔburaʔna:ʔnarimi:ʔnu]

(考える人もいなくなった),「ダ^ㇿー「カンガイダ^ㇿラー 「バヌン カンガイルン [「da^ㇿ: 「kangaida^ㇿra: 「banuŋ kangairuŋ] (君が考えたなら私も考える),「イカスク カンガウ^ㇿバン「イー^ㇿカンガイヤー「イディ^ㇿクーヌ [「ʔikasuku kangau^ㇿbaŋ ʔi:ʔkangaija: ʔidi^ㇿku:nu] (いくら考えても、いい考えは出てこない),「ハイシャ^ㇿカンガイリヤー [「haiʃa^ㇿ kangairja:] (早く考えなさい)。

「カンジュー [「kandzi:] (名)漢字。(標準語よりの借用語)

「ガンバリ [「gambari] (名)いたずら(悪戯)。

「ミーヌ ガンバレ^ㇿー サ^ㇿーバン 「ティーヌ ガンバレ^ㇿー ス^ㇿナ [「mi:nu gambare: sa^ㇿ:ban ʔi:nu gambare: su^ㇿna] (目では見ても、実際に手に取って悪戯をしてはならない)。

「ガンマリ [「gammari] (名)いたずら(悪戯)。

「ク^ㇿヌ ファ^ㇿー 「ユー ガンマリ^ㇿ スン ドウ^ㇿラ [「ku^ㇿnu ʔa: ʔju: gammari^ㇿ sundu^ㇿra] (この子は、よく悪戯するよ)。

「ク^ㇿヌファ^ㇿー 「ガンマラー [「ku^ㇿnu ʔa: ʔgammara:] (この子は悪戯する子だ、いたずらっこだよ)。

「キウナ^ㇿイ [「kʰina^ㇿi] (名)家庭,所帯,世帯。

「キウナ^ㇿイ 「ムチウ^ㇿー [「kʰina^ㇿi ʔmutsi:] (家庭をもつ。所帯をかまえる)。

「キウムイタハン [「kʰimuitahaŋ] (形)かわいそう(可愛想)だ。肝いたし。

「ウヤヌ マ^ㇿー^ㇿラヒ^ㇿー ピウ^ㇿトウリウナリ^ㇿ キウ^ㇿムイタハ [「ʔujanu ma:ʔ raçi: pʰi^ㇿʔturinari^ㇿ kʰi^ㇿʔmuitaha] (親が亡くなって、ひとりぼっちになり可愛想だ),タ^ㇿダーイ キウムイタハ ナリキ^ㇿシタ [ta^ㇿdai^ㇿ kʰi^ㇿʔmuitaha nariki:ʔʃita] (だんだんと可愛想になってきた),「アマヌ イヤ^ㇿリブリ キウ^ㇿムイタハン [ʔamanu ʔija^ㇿriburi kʰi^ㇿʔmuitahaŋ] (ひどく叱られているので、可愛想だ)。

「キューダイ [「kju:dai] (名)兄弟姉妹。

「ママ^ㇿキュー^ㇿダイ [「mama^ㇿkju:ʔdai] (名)腹ちがいの兄弟姉妹。

「ギー [「gi:] (名)芸。芸事。「ギーグトゥ [「gi:gutu] (芸事)。

「クーニマ^ㇿー [「ku:nima^ㇿ:] (名)男の子の一般的な呼称。坊や、坊っちゃん。

「クーニマ^ㇿー ウマ^ㇿイ キーミ^ㇿリー [「ku:nima: ʔuma^ㇿi kimi^ㇿri] (坊っ

ちゃん、ここへ来てごらん)。

ク「タイン [k'ɯ'tain] (動)こたえる(答)。

ク「レ「バー「ク「タイルン [k'ɯ're: 'ba: k'ɯ'tairun] (これは私が答える),「クレ「ク「タイナ [k'ɯ're: k'ɯ'taina] (これは答えるな),「バー「ク「タウ「ヌ [ba: k'ɯ'tau'nu] (私は答えない),「ダー「ン「ガイ「ヤ「ク「タイ「ヒ「ラー [da:ŋgaija k'ɯ'taiçi:ra] (君には答えてやろう),ク「タイ「ウ「イ「シー「ラ [k'ɯ'tai?uiʃi:ra] (答えてさしあげよう)。

「バ「ヌ「ン「ク「タイ「ラ「バ「ダー「ン「ク「タイ「リ「ヤ [banun k'ɯ'tairaba 'da:ŋ k'ɯ'tairja] (私も答えるから君も答えなさい)。「イ「カ「ス「ク「ク「タウ「バン「バ「ガ「リ「ヒ「ラ「ヌ [ʔikasuku k'ɯ'taubam ba'gariçi'ranu] (いくら答えても分かってくれない)。「ク「タウ「バン「ク「タウ「バン「タ「ラ「ヌ [k'ɯ'tauban' k'ɯ'tauban' t'a'ra'nu] (答えても答えても足りない)。

「グ「マ「チャ [gumatʃa] (名)一番下の兄。

「ク「ン「キ [kuŋki] (名)こんき(根気)。

「ウ「ヌ「ッ「サ「ゴ「ク「ン「キ「ヌ「イ「ル「ン「ド「ウ「ラー [ʔu'nu ssago: 'kuŋkinu 'ʔi'rundu'ra:] (この仕事は根気があるぞ),「ク「ン「キ「ミ「ナー「ダ「ラー「ナ「ラ「ヌ「ド「ウ「ラ [kuŋki: 'mi:na:da'ra: 'naranu' du'ra] (根気がなかったらできないよ)。

シ「キン [ʃi'kin] (名)試験。

シ「キン「ウ「キ「ル「ン [ʃi'kin' ʔukirun] (試験を受ける)。

「シ「ジャ [ʃidʒa] (名)兄、兄さん。

「ク「ヌ「ピ「ウ「ト「バー「シ「ジャ「ユ [ku'nu pʃito: 'ba: ʃidʒa'ju] (この人は、私の兄です)。

シ「ジャ「チャー「チュ「マ「イ「ド「ウ「ワー「リ「ャ [ʃi'dʒa: tʃi'ma'idu'warja:] (兄さん、どこへ行かれますか)。

「ク「ヌ「ピ「ウ「ト「バ「ヌ「ラ「バ「フ「タ「ツ「コー「シ「ジャ [ku'nu pʃito: 'banu'raba: ʔutak'ko: ʃidʒa] (この人は私より二歳年上です)。

「ジ「ウ「ー [dzi:] (名)字、文字。

「ジ「ウ「ー「ユ「ミ「ッ「シ「ン [dzi: 'jumiʃin] (字を読むことができる),「ジ「ウ「ー「ユ「ミ「ッ「サ「ヌ [dzi: 'jumis'anu] (字が読めない)。

「ジウ^ㇿナン [「dzi^ㇿnaŋ] (名)次男。

「ナカツ^ㇿチャ [「nakat^ㇿtʃa] (名)(「中兄」の義か)ともいう。

「ジウンブン [「dzimbuŋ] (名)知恵。「存分」の義か。

「ウ^ㇿヌ ファー「ジウンブンヌ アル [「ʔu^ㇿnu ɸa: 「dzimbunnu ʔaru] (この子は知恵がある)。「ジウンブン ミーヌ [「dzimbum mi:nu] (知恵がない)。

「スズリウ [「sudzuri] (名)すずり(硯)。

「スズリウナー スン^ㇿ ス^ㇿル^ㇿン [「sudzurina: sun^ㇿ su^ㇿru^ㇿŋ] (硯に墨をする)。

ス^ㇿム^ㇿチュウ [su^ㇿɽmutsi] (名)書物。本。

ス^ㇿム^ㇿチュウ^ㇿ カウン [su^ㇿɽmutsu^ㇿ kauŋ] (本を買う),ス^ㇿム^ㇿツツォー^ㇿ ミー^ㇿヌ [su^ㇿɽmutso: ㇿ mi: ㇿnu] (本はない、書物はない)。

ス^ㇿム^ㇿチュウ^ㇿカラ 「ムヌナライ^ㇿ シー [su^ㇿɽmutsi^ㇿkara 「mununarai^ㇿ ʃi:] (本で習う)。

ス^ㇿム^ㇿチュウ^ㇿパク [su^ㇿɽmutsi^ㇿpaku] (名)本箱。

ス^ㇿム^ㇿチュウ^ㇿパクナー ス^ㇿム^ㇿチュウ イリ^ㇿル^ㇿン [su^ㇿɽmutsi^ㇿpakuna: su^ㇿɽmutsi^ㇿiri^ㇿruŋ] (本箱に本を入れる)。

「スル^ㇿバン「イ^ㇿリ [「s^ㇿu^ㇿru^ㇿbaŋ 「ʔi^ㇿri] (連)ソロバンをいれる。計算する。

「スル^ㇿバン 「ジョー^ㇿチュウ [「s^ㇿu^ㇿru^ㇿban dʒo: ㇿtsi] (ソロバンが上手だ),「スル^ㇿバン ピ^ㇿタ [「s^ㇿu^ㇿru^ㇿbam pi^ㇿta] (ソロバンが下手だ),「イー^ㇿ カ^ㇿク^ㇿムン「ジョー^ㇿチュウ [「ʔi: ㇿ k^ㇿa^ㇿku^ㇿmun 「dʒo: ㇿtsi] (絵を描くのが上手だ),「クヌ^ㇿピッター 「ウター^ㇿ ウムッサン [「k^ㇿu^ㇿnu^ㇿpi^ㇿto: 「ʔuta: ㇿ ʔumussaŋ] (この人は歌がおもしろい、上手である)。

「スン [「suŋ] (名)スミ(墨)。

「スン^ㇿ ス^ㇿリ^ㇿウン [「sun^ㇿ su^ㇿriŋ] (墨をすする)。

「サンナン [「sannaŋ] (名)三男。

「グマツチャ [「gumattʃa] (名)(「小さい兄」の義か、小兄)ともいう。

「タンガムヌ [「taŋgamunu] (名)ひとり者。

やもめ(寡夫)。夫を失った妻。後家。

チ^ㇿピ [tʃi^ㇿpi] (名)末っ子。チビ。「尻」の義か。「最後に生まれた子」の意。

チャ^ㇿク^ㇿシウ [tʃa^ㇿku^ㇿʃi] (名)長男,「嫡子」の義。「ウブツチャ [「ʔubuttʃa]

(名)〔大兄〕の義かともいう。

チャクミドゥナー [tʃaːkumiduna:] (名)長女、「嫡女」の義か。嫡出の娘。

「チョーミン」 [tʃoːmin] (名)帳面。新しい語。

「チョーミンカウ」 [tʃoːmin kaːu] (帳面を買う), 「チョーミンカールヌ」 [tʃoːmin kaːrunu] (帳面を買えない), 「チョーミンヤカウナ」 [tʃoːminja kaːuna] (帳面は買うな), 「チョーミンカイブサヌ」 [tʃoːmin kaːibusanu] (帳面を買いきれない), 「チョーミンカウピットーブラヌ」 [tʃoːmin kauːpitoː buraːnu] (帳面を買う人がいない)。

チュカナイウヤ [tʃiːkanaiːuja] (名)養父母。子供が病気がちであると、実の親との相性がよくないといい、日を定めて一定の道路で待機し、最初に出会った大人の人にその子の「養い親」になってもらう習俗がある。模擬的に「子供」を与えて親子関係を作り、その子の親となった人。これも一生継続く。正月などに子供から親へ挨拶、贈物などがとりかわされる。

「チュピ」 [tʃiːpi] (名)尻。成績が悪いこと。

「チュピカラ イチュバン」 [tʃiːpikara ʔiːtsiban] (最後から一番。どん尻)。

ツスカビウ [sːsukabi] (名)習字用紙等。白紙。ツスカビウナー フディサリ「ジウーカキ」 [sːsukabibaː ɸuːdisari ˈdziː kaːki] (白紙に筆で字を書きなさい)。

ツシン [ʃiːŋ] (動)わかる。知っている。

クレー ツシン [kɹeː ʃiːŋ] (これは知っている)。クレー ツサヌ [kɹeː sːsaːnu] (これは知らない), 「バー ツサヌ」 [ˈbaː sːsaːnu] (私は知らない), 「バー ツシラバン アイヤヌ」 [ˈbaː ʃiːraban ʔaiːjanu] (私は知っていても言わない)。

ツシル ヒトーブラヌ [ʃiːru ɕitoː buraːnu] (知っている人はいない), 「ダー ツシダラ ケーランガイバリドゥー スー」 [ˈdaː ʃiːdara keːrangai bariduː suː] (君が知ったら皆にばれてしまう), 「イカスク ツシブラバン アイヤヌ」 [ʔikasuku ʃiːburaban ʔaiːjanu] (どんなに知っていても言わないよ), 「ンミマーヤー ツシー ウチュウキャー」 [ˈnmimajaː ʃiː ʔutsiːkjaː] (少しぐらいは知りなさいよ)。

「ディキブツ [ʼdikibutsu] (名)できぶつ(秀才)。

「ウヌ ファー「ディキブツ [ʼʔuʼnu ꜋a: ʼdikibuʼtsu] (この子は秀才だ)。

ティ「フン [tiʼ꜋uŋ] (名)手本。

ピウ「トゥヌ ティ「フン「ガイ ナ「リ「ドゥ「ラー [pʰiʼtuʼnu tiʼ꜋uŋʼgai naʼriʼduʼra:] (人の手本になりなさいよ)。

「ファー「ガク「ンダスン「ディドゥ「クロ「シー「ルドー [ʼ꜋a: ʼgakku: ʼndasunʼdidu ʼkuroʼ: ʼʃi:ʼru do:] (子供を学校へ出させようとして〈学校教育を受けさせようとして〉、苦勞しているよ)。

「トゥーン [ʼtuʼ:ŋ] (動)問う。質問する。

「バー「トゥーン [ʼba: tuʼ:ŋ] (私が問います),「トゥイ「ッサリルン [ʼtuʼ i ssariruŋ] (お尋ねいたします),「アイ「ルク「トー「トゥーナ [ʼʔaiʼru kʼuʼto: tuʼ:na] (あんなことは問うな),「バー「アイ「ルク「トー「トゥーナ [ʼba: ʼʔaiʼru kʼuʼto: tuʼ:nu] (私は、そんなことは問わない),ピウ「トゥムドゥ「セー「トゥイ「ミタハン [piʼtumudusse: tuʼimitahaŋ] (一度は問うてみたい),バ「ヌン「トゥーン [baʼnun tuʼ:ŋ] (私も問う),「ダー「ン「トゥイ「ヤ [ʼda:ʼ n tuʼija] (君も問いなさい),「トゥー「ピットー「ブ「ラヌ [ʼtuʼ: piʼto: ʼbuʼ ranu] (問う人はいない)。「ダー「トゥイ「ダラ「バヌン「トゥーン [ʼdaʼ: tuidara: ʼbanunʼ tu:ŋ] (君が問うたら私も問う),「イカスク「トゥー「バン「ク「タイ「ヒラヌ [ʼʔikasuku tuʼ:baŋ kʼuʼtaiʼ ɕiranu] (いくら問うても答えてくれない)。

トゥ「シウ [tuʼsi] (名)とし(年)、とし(年齢)。

トゥ「シウ「トゥリ「シタ [tuʼsi: turiʼʃita] (年をとった),トゥ「ソー「ミー「ダ「バ「ガハドゥル [tuʼso:ʼ mi:ʼdaʼ baʼgahaduru] (年はまだ若い),トゥ「シウ「トゥッタ「ラー「シ「ワーヌドゥ「ユル [tuʼsiʼ tuttaʼra: ʃiʼwa:nuduʼ juru] (年をとったら、しわがよる),トゥ「シウ「トゥッタ「ラー「ク「シウ「ンドゥ「マー「ル [tuʼsiʼ tuttaʼra: kʼuʼsiʼnduʼma:ʼru] (年をとったら腰が曲がる)。

「ドゥ「シウ [ʼduʼsi] (名)友だち(友達)。親友。

「ドゥ「ッ「ソー「ウ「ッサハ「ブリ「ドゥル [ʼdusʼso: ʼʔussaha: buriʼduru] (友達はたくさんいる)。

「ドゥ「ッ「ソー「ウー「ハン [ʼdusʼso: ʼʔu:haŋʼ] (友達は多い)。

「トゥ⁷チウ [ʔtu⁷tsi] (名)妻、刃自、家刃自。

ク^レー「バー トゥ⁷チウ [ku^レ: ʔba: tu⁷tsi] (これは私の妻です)。

「トゥ⁷チウ⁷プトゥ [ʔtutsi⁷putu] (名)ふうふ(夫婦)。

「ナ⁷ーチウ⁷キウヤ [ʔna⁷:tsi⁷kiuja] (名)名付け親。

「バ⁷ー「ナ⁷ーチウ⁷キ⁷ウヤ⁷ ク⁷ヌ ピウトゥ [ʔba⁷: ʔna⁷:tsi⁷ki⁷uja: ku⁷ nu p̄itu] (私の名付け親はこの人です)。

「ナカ⁷ツ⁷チャ [ʔnakat⁷tʃa] (名)中の兄、二男兄さん。

「ナカ⁷ヌ カイ⁷チャー [ʔnakanu kaiçʰa:] (連語)仲が美しい。仲むつましい。

「ナカ⁷ムチウ⁷マハン [ʔnakamutsimahan] (形)仲がむつましい。仲がよい。

「ナカ⁷ンマ [ʔnaka⁷mma] (名)二女、「中の姉」の義か。

「ナ⁷クン [ʔna⁷kuŋ] (動)泣く。

「ナカ⁷ヌ [ʔnaka⁷nu] (泣かない)。「クマナー ナ⁷クナ [ʔkuma⁷na: na⁷kuna] (ここでは泣くな),ナ⁷カ⁷ヌ [na⁷ka⁷nu] (泣かない),「クマナー ナカ⁷ヌ [ʔkuma⁷na: naka⁷nu] (ここでは泣かない),ピウ⁷トゥ⁷ヌドゥ 「ナキ⁷ブル [p̄i⁷tu⁷nudu ʔnaki⁷buru] (人が泣いている),ナキ⁷ッタハル⁷ナー [nakittaharu ʔna:] (泣きたいなあ),「ナ⁷ク ピウトゥヌ 「ウーハヌ [ʔna⁷ku p̄itunu ʔu:hanu] (泣く人が多い)。

「ダ⁷ー「ナキ⁷ツ⁷タラー「バヌン⁷ ナクンドゥ⁷ラー [ʔda⁷: ʔnak̄i⁷tara: ʔbanun⁷ nakundu⁷ra:] (君が泣くなら、泣いたら、私も泣くよ)。

「イカスク ナ⁷カバン 「ナダー⁷ウトゥヌ [ʔikasuku na⁷kaban ʔnada: ʔutunu] (いくら泣いても涙が落ちない)。

「パイ⁷シャ ナ⁷キャ⁷ー [paiçʰa: nakja⁷:] (早く泣け),「ヤラビヌ トゥーリ ナ⁷キブル [jarabinu turi na⁷kiburu] (子供が倒れて泣いている)。

「ナ⁷クチャー [ʔnakkja:] (名)なきむし(泣虫)。

「ナ⁷クチャーが、そのままニックネームとなって、成人後もなお、「ナ⁷クチャーと呼ばれている人もいる。

「ナ⁷リルン [ʔnariruŋ] (動)なれる(慣れる)。

ッ⁷サ⁷グンガイ 「ナ⁷リ⁷シタ [s⁷sa⁷gungai ʔnari⁷ʃita] (仕事に慣れた),ミー⁷ダ⁷ ナ⁷ルン⁷バ⁷ン [mi: ʔda⁷ narum⁷ba⁷ŋ] (まだ慣れないよ),ッ⁷サ⁷クンガイ 「ナ⁷ルナ⁷ ブリー 「ブガリハドゥル [s⁷sa⁷kuŋgai ʔnaruna⁷buri: ʔ

bugarihaduru](仕事に慣れないのできついよ),チ「カグル」 ヤッ「トゥ ナリキー」シタ [tʃiːkaguruː jatːtu narikiːʃita] (近頃やっと慣れてきた),ッ「サ」クンガイ「ナルヌ」 [sːsaːkungaɪ ˈnarunu] (仕事に慣れない),ッ「サ」クンガ「ナリル」マデー「メー」ピン「ジカ」ンヤ「カカ」リドゥ「スー」 [sːsaːkunga ˈnariruːmadeː meːˈpin dzikaːŋja kakaːriduːsuː] (仕事に慣れるまでは、もっと時間がかかる),「ダ」ーサーン ッ「サ」クンガ「ナリル」ムンヌ「バン」ンナリドゥ「スー」 [ˈdaːːsaːŋ sːsaːkunga ˈnariruːmunnu ˈbanun nariduːsuː] (君でも仕事に慣れたんだから僕も慣れるさ),「ナリ」リヤー [narirja] (慣れる)。

「ヌル」 [ˈnuru] (名)糊。

「ヌルガギ」シ「ビ」チウキ [ˈnurugagi ʃiːbitsiki] (糊でくっつけなさい)。

「バガハン」 [ˈbagahan] (形)わかい(若い)。

「ア」ヌ「ピウ」ト「ー」 「バガハン」 [ˈʔaːnu piːtoː ˈbagahan] (あの人は若い),「ア」ヌ「ピウ」ト「ー」 「バン」ランマ「カー」マ「バガハドゥル」 [ˈʔaːnu piːtoː ˈbanuːramma kaːˈma bagahaduru] (あの人は私よりずっと若い)。「バガハル」バ「ス」カラ「ユー」パ「タ」ラキウタン [ˈbagaharuː baːsuːkaraː ˈjuːː paːˈtaːrakʷitaŋ] (若い時からよく働いた),チカ「グロウ」タ「ダ」ーイ「バガハ」ナリ「シタ」 [tʃikaːguroːː taːˈdai bagaha nariːʃita] (近頃はしだいに若くなってきた)。「バガハルケドゥ」ケ「ランガ」イ「チュウ」カ「ー」リル [ˈbagaharukeːduː keːˈrangaːi tʃuːˈkaːːriru] (若いので皆に使われる),「バカハルケドゥ」カイ「ハル」 [ˈbagaharukeduː kaiːharu] (若いから美しいのだ),「バン」ン「バガハ」ダラ「ー」メ「ピン」カイ「ハ」ヤ「ダラ」ムヌ [ˈbanum bagahaːdaraː meːˈpiŋ kaiːçaːdaraːːmunu] (私も若かったら、もっと美しかったのに),「ダ」ー「バガハ」ダラ「ー」バン「ン」バガハ「ー」ダラ「ー」 [ˈdaːːˈbagahaːdaraː ˈbanum bagahaːdaruː] (君が若いなら僕も若いさ),「ダ」ー「ミ」ーダミダ「バカハドゥリヤン」ナ「ー」 [ˈdaːːˈmiːdamida bagahadurjan ˈnaː] (君はまだ若いねえ)。

「バガルン」 [ˈbagarun] (動)わかる(分かる)。

ク「レ」ー「バン」ン「バガルン」 [kːreːː ˈbanum bagarun] (これは私もわかる),ッ「シ」ン [ʃiːŋ] (知っている)ともいう。「バ」ー「バガラヌ」 [baːː bajaranu]

(私は分からない),「ダ」ー 「アイ」ル ク「トゥン」 バガリッタハン [「da」: 「?ai」ru ku「tum」 bagarittahan] (君の言うことも分かりたい),「バガル」ク トーバカル「スンガ」 「ナットウク」ナラヌ [「bagaru」ku「to: bagaru」?sun ga 「nattuku」 naranu] (分かることは分かるが納得はできない)。

「イカスク」バガラバン 「ン」ーディ「アイ」ヤヌ [「?ikasuku」 bagaraban 「n」:di 「?ai」janu] (いくら分かってても、「うん」とは言わない)。

「ア」ヌ ピットー「ユー」バガル「ピットウ」 [「?a」nu pito: 「ju: bagaru」 pītu] (あの人をよく分かる人だ)。

「バシウ」キルン [「baši」kirun] (動)忘れる。

「ク」ヌ ピットーゼツ「タイ」バシウ「クヌ」 [「ku」nu pito: dzet「tai baši」kunu] (この人は絶対に忘れない),「ク」ヌ ク「ト」ーバシウ「キナ」 [「ku」nu ku「to: baši」 kina] (このことは忘れるな),「ムカシウヌ」ク「ト」ー トー「ディ」 「バシウ」キ ミ「ヌ」 [「mukasīnu」 ku「to: to:」di 「baši」ki mi「nu」] (昔のことはすっかり忘れてる),「バヌン」バシウ「キルン」 [「banum baši」kirun] (私も忘れる),ピウ「 ト」ー「バシウ」キルバ「スン」アリドゥ「ル」 [pši「to」: 「baši」kiru ba「sun」? aridu「ru」] (人は忘れることもある),「ダ」ー 「バシウ」キダラ 「バヌン」バシウ「キルン」ドゥ「ラ」 [「da」: 「baši」kidara 「banum baši」kirun du「ra」] (君が忘れたら私も忘れるよ),「ムカシウヌ」ク「ト」ー「バシウ」キリヤ [「mukasīnuku「to:」 bašikirja」] (昔のことは忘れなさい),「イカスク」バシウ「クバン」 「マ」タ ウ ムイ「ダヒドゥ」スー [「?ikasuku baši」kubam 「ma」ta ?umui「daçidu」 su:] (いくら忘れても、また思い出す)。

パ「ツ」マー [pa「tsu」ma:] (名)初孫。最初に生まれた孫。パ「ツ」マーヌ「マ」リシタ [pa「tsu」ma:nu 「ma」rišita] (初孫が生まれた)。

パ「ナンギ」 [pa「nangi」] (名)わるふざけ(戯)。

パ「ナンギ」シー「アシピ」ル [pa「nangi」 ši: 「?ašipi」ru] (子供などが、ふざけて遊んでいる)。犬などがじゃれているときにも用いる。

パ「ナンギ」シウナ [pa「nangi」 ši「na」] (ふざけるな)。

ピ「キ」 [pi「ki」] (名)血筋。

ピ「ケ」ーカ「クハルヌ」 [pi「ke」: ka「kuharunu」] (血筋はおおいかくすことができない)。

「ンナ^ㇿカタヌ ピ^ㇿキ [ˈnnaːkatanu piːki] (母方の血筋),「イヤ^ㇿカタヌ ピ^ㇿキ [ˈʔi jaːkatanu piːki] (父方の血筋)などという。

「ビギ^ㇿドゥン [ˈbigiːduŋ] (名)おとこ(男)、「あけりども」の義か。

「ビギ^ㇿドゥン^ㇿキヤー [ˈbigiːduŋˈkjaː] (名)男たち。「ビギ^ㇿドゥン^ㇿキヤーヌ ウッスファー^ㇿブル [ˈbigiːduŋˈkjaːnu ʔussuɸaːː buru] (男たちがたくさんいる)。

「ビギ^ㇿドゥンウヤ [ˈbigiːduŋʔuja] (名)男親。

「ビ^ㇿギヤー [ˈbiːgjaː] (父親、男の親)ともいう。「バー ビ^ㇿギヤー [ˈbaː biːgjaː] (私の父親)。

「ビギ^ㇿドゥンファー [ˈbigiːduŋɸaː] (名)男の子。

息子。「クレ^ㇿー^ㇿバー ビギ^ㇿドゥンファー^ㇿユー [ˈkureːː ˈbaː bigiːduŋɸaːː juː] (これは私の息子です)。

「バー ビギ^ㇿドゥンファー^ㇿ「ミシウ^ㇿタル^ㇿブルン^ㇿユ [ˈbaː bigiːduŋɸaːː ˈmisiːˈtaru burun ˈju] (私は息子が三人おります)。

「ビギ^ㇿドゥンファー [ˈbigiːduŋɸaː] (名)おとこのこ(男の子)。男児の名称。

「ビギ^ㇿドゥンファーヌ^ㇿマ^ㇿリシタ [ˈbigiːduŋɸaːnu ˈmaːriːʃita] (男の子が生まれた),「ビギ^ㇿドゥンファードゥ^ㇿプ^ㇿサル [ˈbigiːduŋɸaːdu puːˈsaru] (男の子が欲しい)。

「ビギ^ㇿル [ˈbigiːru] (名)兄弟。男の兄弟。姉妹に対する兄弟のこと。

ピ^ㇿシ [piːʃi] (名)女の子の一般的な呼称。

お嬢さん。ピ^ㇿシマ [piːʃima] ともいう。「-マ」は指小辞。

ピ^ㇿシマー^ㇿンミ^ㇿマー^ㇿウマー^ㇿキーミ^ㇿリ [piːʃimaː ʔmmiːˈmaː ˈʔumaː kiːmiːri] (お嬢さん、ちょっとここへ来てごらん)。

「ピジウ [ˈpidzi] (名)返事。答え。

ピ^ㇿチウ^ㇿマー [piːˈtʃiːmaː] (名)ひ孫の子。やしゃご。

ピ^ㇿチウ^ㇿマー^ㇿマ^ㇿリシタ [piːˈtʃiːmaːˈmaːriːʃita] (やしゃごが生まれた)。

「バ^ㇿナ^ㇿヤ^ㇿナー^ㇿピ^ㇿチウ^ㇿマー^ㇿマ^ㇿディ^ㇿブ^ㇿル^ㇿドゥ^ㇿラ [ˈbaːnaːˈjaːnaːː piːˈtʃiːmaːmadi ˈbuːˈrunduːˈra] (私の家には、ひ孫までいるよ)。

ピウ^ㇿトゥ [pʰiːˈtu] (名)ひと、人、人間。

ピウ^ㇿト^ㇿー^ㇿトゥ^ㇿシ^ㇿウト^ㇿウル^ㇿヤ^ㇿツ^ㇿサ^ㇿダル [pʰiːˈtoːː tuːˈsiːtuːriː jassadaru]

(人は年をとりやすい),「ア」ヌ ピットー 「イー」 ピットウ [「?a」nu pʰito: 「?i:」 pʰitu] (あの人はいい人だ)。

「ア」ヌ ピットー 「ヤ」ナピットウ [「?a」nu pʰito: 「ja」napʰitu] (あの人は悪人だ、悪い人だ)。

「ア」ヌ ピットー ピウ「ト」ー 「カー」リメー「ヌ」 [「?a」nu pʰito: pʰi「to」: 「ka」rime:「nu」] (あの人は、人がかわってしまった)。

ピウ「ト」ウ「ウヤ」 [pʰi「tu」ʔuja] (名)しゅうと(舅)、しゅうとめ(姑)。

ピ「ト」ウカラ [pʰi「tukara」] (名)一匹。「-カラ」は動物を数えるときに用いる助数詞。

「ヒ」ラカナ [「çi」rakana] (名)平仮名。(標準語よりの借用語)

「ファ」ー [「Φa」:] (名)子供、実子。

「バー」 ファー [「ba」 Φa:] (私の子)。

「ク」レー「バー」 ファー「ユ」 [「kʰu」re: 「ba」 Φa: 「ju」] (これは私の子供です)。

「バー」 グニ「ン」ヌ「ファ」ー ブルン「ユ」 [「ba」 guni「nnu」 Φa»: burun「ju」] (私には五人の子供がいます)。

「ファーム」リウ [「Φa:muri」] (名)子守り。

昔は、女兒は7、8歳頃から弟妹をファームリウして、親の手伝いをしたという。

「ファーム」リヤー「スン」 [「Φa:murja」: sun] (子守りをする),「ファーム」リヤー「タ」ヌ「ムン」 [「Φa:murja」: taŋu「mun」] (子守りを頼む)。

「ブア」 [「bua」] (名)叔母、父の妹、母の妹。

「ブア」ー ツ「マイ」ドゥ「ワー」リヤー [「bua」: tsʰu「maidu」 wa:rja:] (叔母さん、どこへいらっしゃるのですか)。

パ「タ」ギン「ガイ」ドゥ「ワー」ル [pa「tagingaidu」 wa:「ru」] (畑へいらっしゃるのですか)。

「ク」ヌ ピットウドゥ「バー」 ブア「ユ」 [「kʰu」nu pʰitudu 「ba」 bua「ju」] (この人が私の叔母です)。

「ブ」イ [「bu」i] (名)おい(甥),めい(姪)に対していう。

「ブ」イ ファーヌ「マ」リシタ [「bu」iΦa:nu 「ma」riʃita] (甥子が生まれた)。

姪子が生まれた)。

フ「カマー [Φu「kama:] (名)外孫。傍系の孫。

対後,「ウツ「マー [ʔutsu「ma:] (内孫)。

フ「キ「ルン [Φu「ki「ruŋ] (動)ふける(老ける)。

「ク「ヌ ピットー トウ「シウ「ランマー フ「キ「ドゥル [「ku「nu pito: tu「si「ramma: Φu「ki「duru] (この人は年齢よりも老けている)。

チカグ「ロー「 フ「キ「ロー「メー「ヌ [tjikagu「ro:「 Φu「ki「:me:「nu] (最近は、老けてしまった)。

チ「カグロー「メ サッタサッタ「 トウ「シウ トゥリー [tji「kaguro:me sattasatta「 tu「si turi:] (近頃はだんだん年をとってしまった)。

フ「タ「カラ [Φu「ta「kara] (名)ふたご(双子)。

昔は双子を産むことを忌み嫌ったという。双子を出産すると、「獣腹」と称して忌み嫌い、一人を間引きしたといわれている。

フ「タ「カラ「ディー [Φu「ta「kara「di:] (双子らしいよ)と言った。

「フ「ディイリ [「Φudiiri] (名)筆箱。「筆入」の義。

「フ「ディイリナ インピツ イリ「ルン [「Φudiirina ʔimpitsu ʔiri「ruŋ] (筆箱の鉛筆を入れる)。

「フ「ディ [「Φu「di] (名)筆。毛筆。

「フ「ディガギ ジウ「カクン [「Φudigagi dzi: ka「kuŋ] (筆で字を書く)。

「ブ「トゥ [「bu「tu] (名)おっと(夫)。

「ク「レー「バー「ブ「トゥ [ku「re: ba: «bu「tu] (これは、私の夫です)。

「ブ「ドゥル [「bdu「ru] (名)おどり(踊)。

「ブ「ドゥル「ナライナー「パ「ルン [「bdu「ru «naraina:「 pa「ruŋ] (踊を習いに行く)。

「ブ「ナル [「buna「ru] (名)女の兄弟。姉妹。兄弟に対する姉妹。

「ウ「レ「バー「ブ「ナル [ʔu「re: «ba: buna「ru] (これは私の姉妹です)。

「ブ「ネ [「bu「ne] (名)母親。「ブ「ニャー [「bu「nja:] ともいう。

「フ「ン「ダイ「ス「ン [「fun「dai «su「ŋ] (連語)すねる(拗る)。

「フ「ン「ダヤー [「fundaja:] (名)すねる子(拗る子供)。

「マー」 [「ma:] (名)孫。

パ「ツ」マー [pa「tsu」ma:] (名)初孫の義。

「マー マ」リシタ [「ma: ma」riʃita] (孫が生まれた)。

「マ」ービウ [「ma」:bʔi] (名)まね(真似)。

ピウ「トゥ」ヌ「マ」ービウ スン [pʰi「tu」nu 「ma」:bʔisun] (他人の真似をする)。ピウ「トゥ」ヌ「マ」ー「ベ」ー「シウ」ナ [pʰi「tu」nu 「ma」:be: 「si」na] (他人の真似をするな),ピウ「トゥ」ヌ「マ」ー「ビ」シー「ジョ」ー「チウ」ナリ「シタ」 [pʰi「tu」nu 「ma」:bi ʃi: 「dʒo:tsi ɲari」ʃita] (他人の真似をして上手になった),「ブ」ドゥロー ピウ「トゥ」ヌ「マ」ー「ビ」シウ「ムンカラ」ドゥ「パジウ」マル [「bu」duro: pʰi「tu」nu 「ma」:bi 「si」:munkaradu 「padzi」maru] (踊りは他人の真似をすることから始まる)。

「マ」シ [「ma」ʃi] (名)ませる(老成る)。

「マシ」ル ク「トゥ」イユ「ヤラビユン」ナー [「maʃi」ru ku「tu ʔiju」: 「jarabijun na:] (ませたことを言う子供だねえ)。

トゥ「シウ」ランマー「マシ」ドゥル [tu「si」ramma: 「maʃi」duru] (年齢よりもませている)。

「マ」タイチク [「ma」taʔitʃiku] (名)またいところ。

「マタ」マー [「mata」ma:] (名)孫の子。ひ孫。「マタ孫」の義。

「マタ」マー「マ」リシタ [「mata」ma: 「ma」riʃita] (ひ孫が生まれた)。

「マ」マウヤ [「ma」maʔuja] (名)ママ親。継父母。

「ミ」ドゥン「ウヤ」 [「mi:duŋ」ʔuja] (名)女の親、母親。「ブ」ニャー [「bu」nja:] (母親)ともいう。

「ミ」ドゥン「ファー」 [「mi:duŋ」ɸa:] (名)娘。女の子。

ク「レ」ー「バー」ミドゥン「ファー」ユ [ku「re」: 「ba: mi:duŋɸa:」ju] (これは私の娘です)。

「バー」ミドゥン「ファー」フ「タ」ルブルン「ユ」 [「ba」: mi:duŋ「ɸa」: ɸu「ta」ru barun「ju] (私には娘が二人います)。

「ミ」ーナライ [「mi:narai] (名)見習い。

ツ「サ」ク「ミ」ーナライ「ナー」イ「シャ」キウ「ンガイ」パ「リ」シタ [s「sa」ku 「mi:naraina:」ʔi「a」kʰiŋgai pʰa「ri」ʃita] (仕事の見習いに石垣へ行った)。

「ミツチャ」[mittʃa] (形)まずい、拙い。

「ウ」ヌ「エウー」ミツチャヌ [ʔuʔnu ʔë:ʔ mittʃanu] (この飯はまずい、不味である、不味い)。

「ウ」ヌ「エウー」ミツチャヌ ファールヌ [ʔuʔnu ʔë: mittʃanu ʔaʔ:runu] (このご飯は不味くて食べられない),「エウー」タダーイ ミツチャドゥ ナル [ʔë:ʔ tada:i mittʃadu naru] (飯は次第に不味くなる),ミツ「チャル エウー」ファールヌ [mitʔtʃaru ʔë: ʔaʔ:runu] (まずい飯は食べられない)。

「イー」ヌ ミツチャダラー「ファ」ーヌバン ミ「シャ」ダルー [ʔi:nu mittʃaʔ dara: ʔaʔ:nubam miʔʃadaru:](飯が不味かったら食べなくてもよい),「ミツ」チャラバン ファ「イヤ」 [mittʃarabaŋ ʔaʔ:ija] (不味くても食べなさい)。

「イー」ヌ ミツチャダラー「タダーイ」ファールナドゥ「ナル」 [ʔi:nu mittʃadaʔ ra: ʔada:i ʔaʔ:runadu ʔnaru] (飯が不味かったらだんだん食べられなくなる)。

「ムク」[muku] (名)むこ(婿)。娘の夫。新郎。

「バー」ミドゥナー ムク [ba: miduna: muku] (私の娘の婿)。

ヌクブザ [nukubudza] (名)ともいう。婿を大切にする言い方という。新郎(花婿)に対していう。

「ヤー」[ja:] (名)家。先祖代々の家。

「ヤー」ミル「ピットゥ」 [ja: miruʔpitu] (家を見る人、家を継ぐ人)。

ク「リ」ンドゥ「バー」ヤー ミル「ピットゥ」 [kuʔriʔndu ʔba: ja: miruʔpitu] (これが私の家を継ぐ人です)。

「ダ」ー「ジウナ」ン ヤリバ「ヤー」ミラルヌ [daʔ: ʔdzinaʔn jariba ʔja: mirarunu] (君は二男だから、家を継ぐことができない)。

「ヤーニンジュ」[ja:nindʒu] (名)家族。「家人衆」の義か。または「家人数」の義か。

「ヤーニンジュ」ー オーハン [ja:nindʒu: ʔo:haŋ] (家族が多い)。

「ヤーバガリ」[ja:bagari] (名)家分かれ。分家。

「ヤームトゥー」[ja:mutu:] (名)本家。「家元」の義か。

「ヤームト」ー「サカ」リー [ja:muto:ʔ saʔkaʔri:] (本家は栄えている、繁栄している)。

「ヤニハーン [ˈjanihaːŋ] (形)きたない(汚)。

「ジューヌ ヤニハーン [ˈdziːnu ˈjanihaːŋ] (字)きたない、拙い)。

「ヤラビ [ˈjarabi] (名)子供。「童」の転訛。

「ヤラベー ー ピー ー リ ー ナラヌ [ˈjarabeː ˈpiː ˈri ˈnaranu] (子供は入ってはいけない)。

「バー ー ファー ー ミーダ ー グマハドゥル [ˈbaː ˈfaː ˈmiːda ˈgumahaduru] (私の子供はまだ小さい、幼少である), チュー ー ナハダル [tʃiː ˈnahadaru] (幼い。

心身共に幼稚である)の意。ヤラ ー ベー ー ウヤヌ ー イユ ー ムニ シュー ー キ ー [ˈjara ˈbeː ˈʔujanu ˈʔijuː muni siː ˈkiː] (子供は親の言うことを聞け)。

「ウヤヌムニ ー シュー ー カ ー ヌムノ ー ー マイ ー フナー ー ナラヌ ー ドゥ ー ラ ー [ˈʔujanumuni ˈsiː ˈka ˈnu munoː ˈmai ˈfunaː ˈnaranu ˈdu ˈraː] (親の言うこと《言葉》を聞かない者は立派な人になれないよ)。

「ユーキー [ˈjuːkiː] (名)よいっぱり(宵張)。夜遅くまで起きていること。

「ユーベ ー メ ー ユーキー ー シ ー キューヤ ー ニ ー ヌブルシ ー ナランヌ [ˈjuːbeː meː juːkiː ˈʃiː kjuːja ˈni ˈnuburuːʃiː ˈnaranu] (昨夜は夜遅くまで起きて、今日はもう、居眠りをしてどうにもならない)。

「ユーベ ー [ˈjuːbeː] (名)めかけ(妾)。

「ミラビッタ [ˈmirabitta] (名)めかけ(妾)ともいう。

「ユブシューヤ [ˈjubusjuːja] (名)親の代わりに責任をもって面倒をみる人という。「烏帽子親」の転訛したもの。仮親の一つ。アカマターのある所にこの制が認められる。豊年祭のとき、「ウイ ー タビ [ˈʔui ˈtabi] の儀式の際に頼む仮親のこと。生涯を通してこの関係が続くという。

「ユ ー ミ [ˈju ˈmi] (名)よめ(嫁)。「アニナマ [ˈʔaninama] (花嫁)、ヌクブザ(新郎)に対しては、「アニナマ(花嫁)という。

「ユムン [ˈjumuŋ] (動)よむ(読む)、かぞえる。文句をいう。不平をいう。

「バー ー ス ー ムチュー ー ユムン [ˈbaː ˈsu ˈmutsi ˈjumuŋ] (私が本を読む),「バー ー ユマ ー ヌ [ˈbaː ˈjuma ˈnu] (私は読まない),「ウマナー ー ユムナ [ˈʔumanaː ˈjumuna] (ここでは読むな),「ダ ー ユマ ー ナバン ー ミシャドゥル [ˈdaː ˈjuma ˈnabam ˈmiʃaduru] (君は読まなくてもよい),ク ー ヌ ー ス ー ムツツォ ー ユミッタ ー ハドゥル [k ˈu ˈnuː su ˈmuttsoː ˈjumitta ˈhaduru] (この本は読

みたい),ス「ムチウ ユム」ヒトウー「イシャガハ ナリ」シタ [sɯ̄ᵐ t̄m̄ts̄ī jumū
 çitu: ʔiʃagaha nari ʔj̄ita] (書物を読む人は少なくなった),クヌ ス「コー」ユ
 マリルン「サ [k̄ūnū sɯ̄ᵐ ko: ʔ jumarirun ʔsa] (これぐらいは読めるだろう?),「
 ダ」ー「ユンダ」ラ「バヌン」ユムン [da: ʔ junda ʔra: ʔbanun ʔ jumun̄]
 (君が読んだら私も読む),イカ「スク ユマバン」バガラヌ [ʔika ʔsuku jumabam ʔ
 bagaranu] (どんなに読んでも分からない),「ユンタハル」 スムツォー ウッ
 ス「ハー」アルン [ʔjuntaharu ʔ sumutso: ʔussu ʔha: ʔ ʔarūn̄] (読みたい
 本がたくさんある),「ファー」ンガイ ス「ムチウ ユミ」 シウ「カ」フン [ʔfa: ʔ
 ŋgai s̄īᵐ t̄m̄ts̄ī jumi ʔ s̄īᵐ ka ʔ ʔfūn̄] (子供に本を読んで聞かせる),ユン「ダ」ラ
 「ユム」フドゥ 「アジウ」ンドゥ 「ンディク」ー [jun ʔ da ʔ ra ʔ jumu ʔ ʔudu ʔ
 adzi ʔ ndu ʔ ʔndiku:] (読めば読むほど味が出てくる),キウ「ヌ」ン「ユンダン
 [k̄īᵐ nū ʔ n̄ ʔ jund̄an̄] (昨日も読んだ),「キューン」ユムン [ʔkju: ʔ n̄ ʔ jumun̄]
 (今日も読む),「アツァーン ユム」パチウドー [ʔatsa: ʔ n̄ ʔ jumu ʔ pāts̄ido:] (明
 日も読むだろう),ユン「タハ」ダラー「ユミヤ」ー [jun ʔ tāha ʔ dara: ʔ jumja:]
 (読みたければ読め),トゥ「シウサンカタ シ」ー ミ「リ」ー [tū ʔ sīsan̄kata: ʔ ī:
 mi ʔ ri:] (年を数えてごらんよ),「インピツヌ イクビ アン」ガヤー 「ユミ」
 ミ「リ」ー [ʔimpitsunu ʔ ikubi ʔ an̄ ʔ gaja: ʔ jumi ʔ mi ʔ ri:] (鉛筆がいくつあ
 るか数えてごらん),「ムヌユミ [ʔmunujumi] (不平をいう)。

「ン」ナ [ʔn:na] (名)母、お母さん。

「クリ」ドゥ 「バー」ンナ「ユ」ー [ʔk̄ūri ʔ du ʔ ba: ʔ nna ʔ ju:] (これが私の母
 です)(名称)。

「ンナー」ガンジュ ヤ「リ」ワーツタン「サー」 [ʔnna: ʔ gandzu ʔ ja ʔ ri wa:ttan
 ʔ sa:] (お母さん、お元気でしたか)(呼称)。

「ンナー」パ「タギンガイドウ」 ワー「ル」 [ʔnna: ʔ pa ʔ tagingaidu ʔ wa:
 ru] (お母さん、畑へ行かれるのですか)。

「ン」グマ [ʔŋguma] (名)あかちゃん。赤子。

「ン」グマヌ アツ「タラハ」ー [ʔŋgumanu ʔ at ʔ taraha:] (赤ん坊のかわいいこ
 とよ),「ク」ヌ 「ン」グマー アツ「タラハ」ー「ミ」ーヌ [ʔku ʔ nu ʔ ŋguma: ʔ at
 taraha: ʔ mi:nu] (この赤ん坊は、かわいくない),「ムカッサー アツ」タラハ
 「ダ」ッタルー [ʔmukassa: ʔ at ʔ taraha: ʔ dattaru:] (昔はかわいかった),「アツ」

タラ「ハダ」ラー「ダ」ギミ「リ」 [ʔatʔtaraʔhadaʔra: ʔdaʔgimiʔri] (かわい
 かったら抱いてごらん),「ングマヤー タダーイ アツ」タラハードゥ「ナル」
 [ʔŋgumaja: tada:i ʔatʔtaraha:du ʔnaru] (子供は次第にかわいくなる)。

「ンマ」 [ʔmma] (名)姉さん。

「ウブンマ」 [ʔubumma] (名)長女、「大姉」の義か。「ブナリンマー」 [ʔbunarim-
 ma:] (ブナリ姉さん)。

「ナカン」マ [ʔnakamʔma] (名)二女。

「アンママ」 [ʔammama] (名)三女。末の姉。

「ンマ」ー [ʔmmaʔ:] (名)姉さん!!、呼びかけるときに用いる。

「ンマー」 チウ「マ」イドゥ「ワーリヤー」 [ʔmma:ʔ tsiʔmaʔidu ʔwarja:]
 (姉さん、どこへ行かれるのですか)。

話者

大底 朝要氏 (昭和9年12月15日生)

大底マアチ氏 (大底朝要氏の御母堂・明治45年6月12日生)

吉峯 セツ氏 (大正13年9月5日生)